

福井県文書館年報

第19号

(令和3年度事業実績)

福井県文書館

目 次

I	文書館の概要	
1	設置の目的	1
2	建設の経緯	1
3	沿革	2
4	施設の概要	3
II	令和3年度事業の概要	
1	組 織	4
2	令和3年度の主な事業内容	4
	(1) 一般管理運営	
	ア 文書館運営懇話会	4
	イ 収蔵資料のくん蒸業務	5
	ウ 情報システム	5
	エ 新型コロナウイルス感染症対策	6
	(2) 調査研究事業	
	ア 記録資料アドバイザーの設置	6
	イ 『福井県文書館研究紀要 第19号』の発刊	6
	ウ 『福井藩士履歴 10 福井県文書館資料叢書 18』の発刊	7
	エ 資料所在確認調査	7
	(3) 収集保存事業	
	ア 収蔵資料数	11
	イ 古文書	11
	ウ 歴史的公文書	16
	(4) 閲覧利用事業	
	ア 月別文書館利用者数	17
	イ 文書等の掲載・放映等	18
	ウ 古文書複製本公開許諾依頼結果	21
	(5) 普及啓発事業	
	ア 講座・講演会等の開催	22
	イ 閲覧室展示等	23
	ウ 教育機関との連携	24
	エ 刊行物	25
3	令和3年度「文書館運営基本方針」および「取組と達成目標」	26
4	福井県文書館業務日誌	28
5	広報活動	30

Ⅲ 関係法令

1 公文書館法	31
2 福井県文書館の設置および管理に関する条例	33
3 福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則	36
4 福井県文書館における文書等の収集および保存に関する要綱	39
5 福井県文書館文書等利用要綱	42
利用案内	45

I 文書館の概要

1 設置の目的

福井県文書館は、県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録を収集し、保存し、県民の利用に供するとともに、これに関連する調査、研究等を行い、もって学術の振興および文化の向上に寄与するために設置する施設である。この設置目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 文書等の収集、整理および保存
- (2) 文書等の閲覧の実施
- (3) 文書等に関する調査および研究
- (4) 文書等に関する知識の普及および啓発
- (5) その他、文書館の設置の目的にふさわしい業務

2 建設の経緯

平成7年度	「福井県立公文書館（仮称）基本計画」策定（平成8年3月）
平成8年度	福井県立図書館との併設を決定
平成9年度	福井県立図書館・福井県立公文書館（仮称）基本設計 埋蔵文化財試掘調査
平成10年度	福井県立図書館・福井県立公文書館（仮称）実施設計 埋蔵文化財発掘調査
平成11年度	埋蔵文化財発掘調査 土地造成着工
平成12年度	土地造成完了 用地取得 起工式（平成12年11月）
平成13年度	福井県立公文書館（仮称）を福井県文書館とする
平成14年度	建物本体工事完成（平成14年8月） 外構工事完成（平成14年11月） 開館（平成15年2月1日）

3 沿革

年 度	事 項
平成 14 年度	福井県文書館の設置および管理に関する条例施行
15 年度	福井県立図書館・県文書館開館記念式典、開館記念講演会を開催（2月） 記録資料アドバイザー、資料調査員を設置（4月） 古文書入門講座、古文書読解講座をスタート（6月、10月） 福井県文書館運営懇話会を設置（3月） 「福井県文書研究紀要」「文書館だより」の創刊（3月）
16 年度	福井豪雨により被災した資料の救出を市町教育委員会等に呼びかけ。水損資料群の応急処置を実施（7月）
17 年度	出前授業をスタート（県立羽水高等学校）（7月） 全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国（福井）大会を開催（11月）
18 年度	古文書読解グループ活動開始（4月） 閲覧室における公文書・古文書の原本展示をスタート（5月） 資料保存研修会を初開催（7月）
19 年度	公文書閲覧に事前申込制を導入（10月） 開館5周年記念講演会を開催（2月） 文書館情報システムをリニューアル（3月）
20 年度	展示で使用したパネルや複製シートの貸出しを開始（4月） 東京大学による希望学調査（3月）
22 年度	薬剤によるくん蒸をやめ、二酸化炭素による殺虫処理を導入（4月） 文書館子どもウイーク実施（7月） 大学との連携企画「文書館学生サポータープログラム」を開始（11月） 福井県行政資料管理規程改正。行政資料の送付先に文書館長が追加（3月）
23 年度	学校図書館との連携企画「ふくいヒストリアふるさと探究プロジェクト」を実施（県立武生高等学校）（5～翌年3月） 累計利用（入場）者数が10万人を突破（12月）
24 年度	福井県教育委員会行政組織規則改正。福井県立図書館の附置機関となる。（4月） 国文学研究資料館と共催で「アーカイブズ・カレッジ短期コース」を開催（11月） 開館10周年記念講演会、企画展・パネル展等を開催（1～3月）
25 年度	福井大学教育地域科学部と連携した「地域史実践研究プログラム」実施（4～9月） 文書館情報システムをリニューアル（3月）
29 年度	資料所在確認調査を5ヶ年計画で開始 国立公文書館所蔵資料展「明治日本とふくいの軌跡」開催（1月） 累計利用（入場）者数が20万人を突破（2月）
30 年度	文書館情報システムをリニューアル（稼働は31.4.1） 福井県行政資料等管理規程改正、「インターネット資料」の保存・公開開始（3月）
令和元年度	福井県文書規程改正、歴史的公文書が廃棄決定後の収集から移管決定による引渡しへ変更（4月） 福井県立図書館保管であった松平文庫を、福井県文書館寄託に変更（11月）
2 年度	他館資料を含む越前松平家資料群を、デジタルアーカイブ福井で一括公開（4月） 文化庁長官裁定制度により、明治期の地元新聞のデジタル資料の一部をデジタルアーカイブ福井で公開（4月）
3 年度	福井県立図書館・文書館・ふるさと文学館が NPO 法人知的資源イニシアティブ (IRI)主催「Library of the Year 2021」優秀賞を受賞（12月）

4 施設の概要

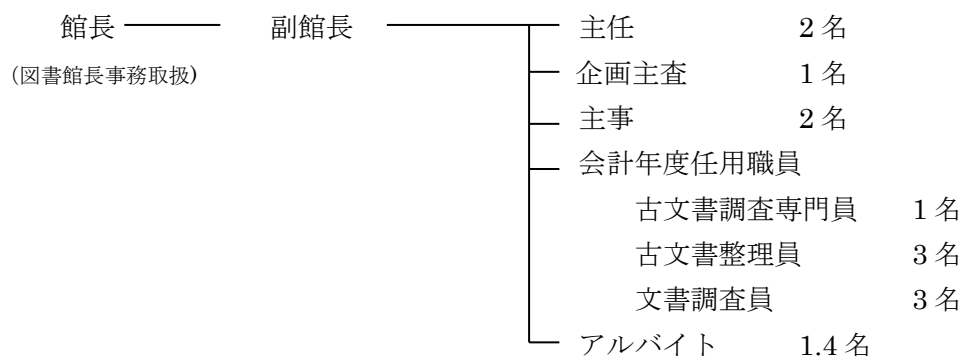
設置場所	福井市下馬町 51-11
敷地面積	70,246 m ²
施設形態	福井県立図書館との併設
施設規模	延床面積 18,436 m ² (文書館 3,119 m ² 図書館 15,317 m ²)
建物構造	鉄骨造および鉄筋コンクリート造
	地上 2 階 (図書館書庫地上 5 階)、地下 1 階

主な施設

階	部屋名	面積 (m ²)	主な使用目的
1	閱覧室	113	利用者が文書等の閲覧を行う
1	研修室	82	古文書読解講座等の講座を開催
1	事務室	202	文書館職員の執務室
1	副館長室		副館長の執務室
1	調査研究室		収集した公文書、古文書等の整理、補修、目録作成
1	荷解室	66	収集した公文書、古文書等の梱包を解く
1	くん蒸室	23	収集した公文書、古文書等の殺虫、殺カビを行う
1	撮影室	57	収集した公文書、古文書等の撮影、デジタル画像化を行う
1	第 1 書庫	498	歴史的公文書を保存する
1	第 4 書庫		古文書複製本を保存する
2	第 2 書庫	536	歴史的公文書を保存する
2	第 3 書庫		行政資料を保存する
2	一般書庫 (フィルム庫)	68	マイクロフィルム等を保存する
2	貴重書庫	178	収集した古文書原本を保存する
便所、廊下、機械室等		1,296	
合計		3,119	

Ⅱ 令和3年度事業の概要

1 組織（令和3年4月1日現在）



※副館長、主任1名および主事1名は認証アーキビスト（令和3年1月、同4年1月認証）

平成24年4月1日～ 文書館は図書館の附置機関

2 令和3年度主な事業内容

(1) 一般管理運営

ア 文書館運営懇話会

文書館の利用推進を図るにあたり、デジタル歴史情報の提供、各種講座、講演会等文書館の歴史的資料の利用に関する施策を効果的に実施するため、県民から幅広い意見を聴取することを目的とする。

福井県文書館運営懇話会委員

分野	氏名
一般	大橋 重信
〃	平井 衣美
〃	八木 千代
学校関係	中村 賢
市町関係	釣部 由紀子
〃	坂東 佳子

運営懇話会

日時 令和3年12月16日（木） 14:00～15:00

場所 福井県立図書館 大会議室

内容 ・令和3年度実施事業等について
・その他

イ 収集資料のくん蒸業務

くん蒸方式	回数	実施年月日	使用薬剤	業務形態
被覆くん蒸 (大型ファスナー バッグ使用)	2回	令和3年8月14日(土) ～8月28日(土)	二酸化炭素 (えきたんくん)	委託
		令和3年12月19日(日) ～12月20日(月)	フッ化スルフルル (ヴァイケーン)	

ウ 情報システム (令和元年度より運用開始)

(ア) 特徴

- ・3館(文書館・図書館・ふるさと文学館)に加え、県内の他機関収蔵資料の画像公開も進めている。
- ・収蔵資料の古文書・写真・新聞約49,000件の画像約522,000点をWeb上に公開(令和3年度末)。
- ・画像に加えてデジタル資料(県報や行政刊行物のPDFなど)もダウンロード可能。
- ・福井の人物文献検索機能を新たに追加。
- ・図書館システムとの連携強化により、目録情報から関連する書誌情報へジャンプすることが可能。

(イ) 館内サービスの充実

- ・文書館閲覧室においては、古文書・写真・新聞約165,000件の画像約1,981,000点が閲覧可能(令和3年度末)。

(ウ) ホームページ

- ・パソコンだけでなく、タブレット端末やスマートフォンで画面に最適化して表示可能。
- ・全ページをHTTPからHTTPSに移行し、セキュリティを強化。
- ・文字の拡大・縮小、ページの背景色や文字色の変更といったアクセシビリティ機能を強化。

(エ) 機関等とのデータ連携

- ・国会図書館サーチとの連携
- ・ジャパンサーチとの連携
- ・「みんなで翻刻」との連携



(画面は令和4年5月のもの)

エ 新型コロナウイルス感染症対策

(ア) 館内における感染症対策の実施

- ・ 閲覧室における対策として、引き続き、手指消毒やマスク着用の徹底、ソーシャルディスタンスの確保等を利用者に呼びかけ、閲覧席数の制限、定期的な換気や空気清浄機の設置などを行った。

(イ) 講演会の人数制限と動画配信の利用、リモート方式を利用した研修会の開催

- ・ 令和3年10月31日開催の講演会「若狭武田氏の興亡一三〇年」は、定員を50名に制限するとともに講演会の様子をYouTubeで期間限定配信(11月7日～12月7日)した。
- ・ 令和3年10月21日開催の資料保存研修会「地域資料のデジタル化」は県立図書館多目的ホールを会場とし、講師はリモート登壇、一部参加者もリモートで参加した。

(2) 調査研究事業

ア 記録資料アドバイザーの設置

文書館が実施する事業の的確な実現を図るため設置する。

記録資料アドバイザー名簿 (令和3年4月1日現在)

分野	現職	氏名
原始・古代	奈良女子大学特任教授	館野 和己
中世	福井大学名誉教授	松浦 義則
近世	京都大学名誉教授	藤井 讓治
近現代	福井大学教授	木村 亮

アドバイザー会議

- 日時 令和4年3月3日(木) 13:00～14:00
場所 福井県文書館 研修室その他 *リモート併用方式による開催
内容 1) 令和2年度の実績について
2) 令和3年度の主な取組について
3) 資料所在確認調査について
4) 令和4年度以降の取組について
5) 「文書館アドバイザー(仮称)」の委嘱について

イ 『福井県文書館研究紀要 第19号』の発刊

目次

福井県文書館講演

“春嶽政権”と家臣たち

—長谷部甚平と由利公正を中心に—

本川 幹男

研究ノート

- 近世中期における福井藩松平家の奥向－福井藩法を中心に－ 柳沢芙美子
幕末福井藩における武術修行
－「御家中武術免状受候面々取調書」の分析を通して－ 長野 栄俊
松平試農場のリンゴ栽培 田川 雄一
文書館による資料所在確認調査について
－2021年度の調査結果－ 三好 康太

資料紹介

- 「明治の大合併」と「新村撰定事由調」 堀井 雅弘

ウ 『福井藩士履歴 10 福井県文書館資料叢書 18』の発刊

福井県文書館に寄託されている「松平文庫」のなかで、下級家臣団の約500家（明治以降のいわゆる卒身分に相当する新番格以下に列する藩士の家系）の人事記録を翻刻、編集したもの。

目次

口絵

凡例

一 新番格以下 タ

二 新番格以下 ツ

三 新番格以下 ネ

四 新番格以下 ナ

五 新番格以下 ム

解説 福井藩の下級武士と明治維新

布施 賢治

参考資料

エ 資料所在確認調査

平成29年度より5か年計画で、昭和53～平成10年に行われた福井県史編さん事業において調査・撮影が行われた資料および執筆に利用した資料の現在の所在状況を調査する。

調査は市町教育委員会と協同して実施し、文書館と市町の資料保存に関する協力体制の強化を図る。

令和3年度当初の計画

年度	内容	調査対象地域と調査対象数	調査対象数合計
平成29年度	資料所在確認調査(1)	敦賀市 214 美浜町・若狭町 145	359
平成30年度	資料所在確認調査(2)	越前町 58 越前市・池田町 180 鯖江市 68 南越前町 63	369
令和元年度	資料所在確認調査(3)	小浜市 171 おおい町・高浜町 77 県外 233	499
令和2年度	資料所在確認調査(4)	大野市 170 勝山市 128 あわら市・坂井市 135	433
令和3年度	資料所在確認調査(5)	福井市 238 吉田郡 44 丹生郡 25 足羽郡 36	343
合計			2,003

調査方法

資料の所蔵者に対して郵送によるアンケート調査を実施し、返信のない所蔵者については電話で調査を実施した。

なお、返信されてきたアンケートの中には全ての質問に答えていないものや白紙のものがあった。また、今年度もアンケートの内容を「個人向け」と「団体向け」の2種類に分けており、質問内容が異なっている。そのため、調査結果の返信数と回答数が一致しないところがある。

アンケートの内容

- 質問1 基本事項（名前・住所・電話番号等）
- 質問2 古文書等の資料が残っているかどうか
- 質問3 福井県史の編さん以後、古文書等の資料が調査されたかどうか（個人向けのみ）
- 質問4 古文書等の資料について、質問したいことや相談したいこと（自由記述）

調査結果（令和4年3月31日現在）

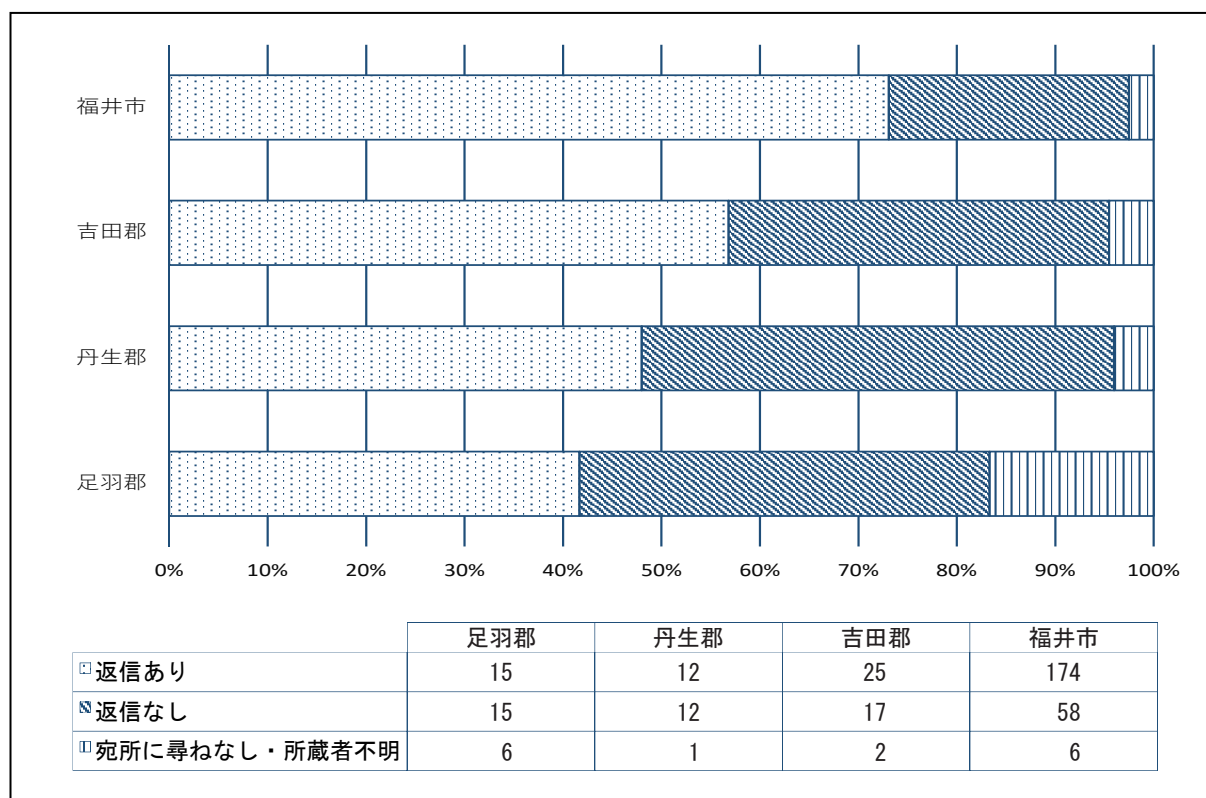
福井市：資料群 238 件に対し、福井市教育委員会文化財保護課と協力して調査を実施。

吉田郡：資料群 44 件に対し、永平寺町教育委員会生涯学習課と協力して調査を実施。

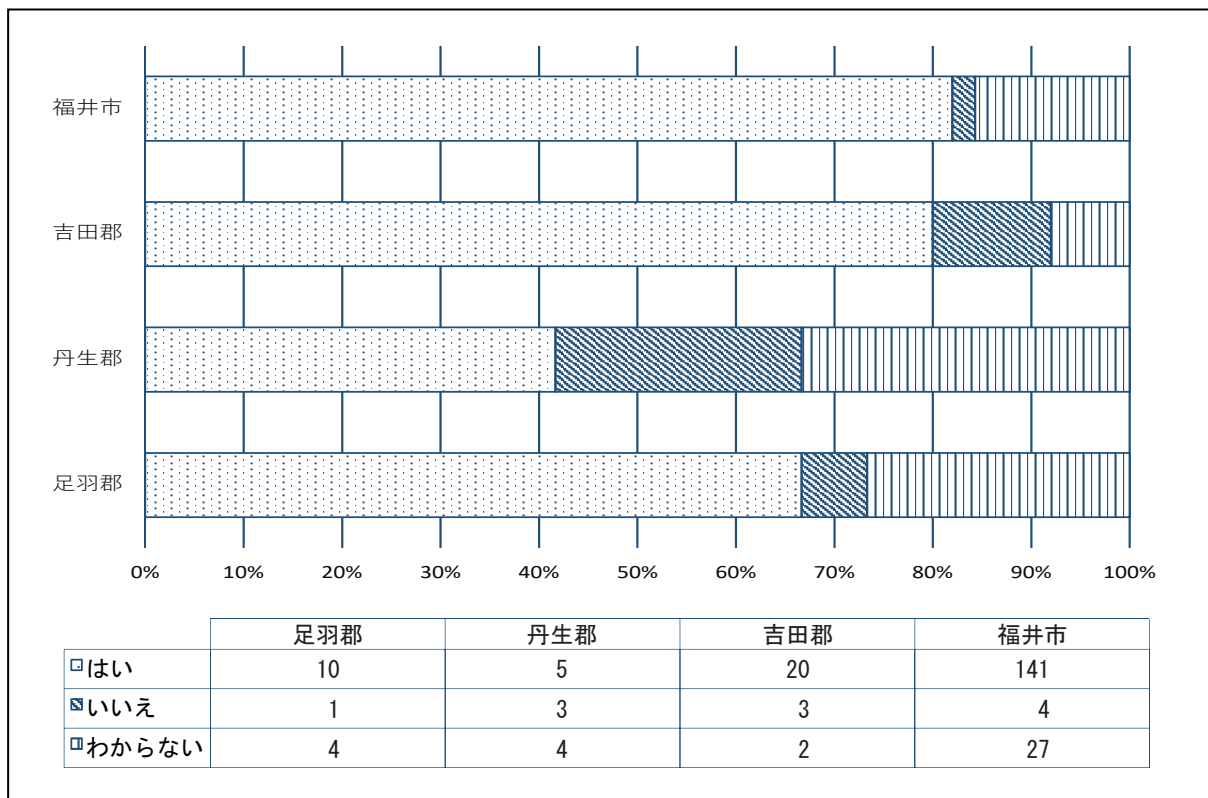
丹生郡：資料群 25 件に対し、福井市教育委員会文化財保護課と協力して調査を実施。

足羽郡：資料群 36 件に対し、福井市教育委員会文化財保護課と協力して調査を実施。

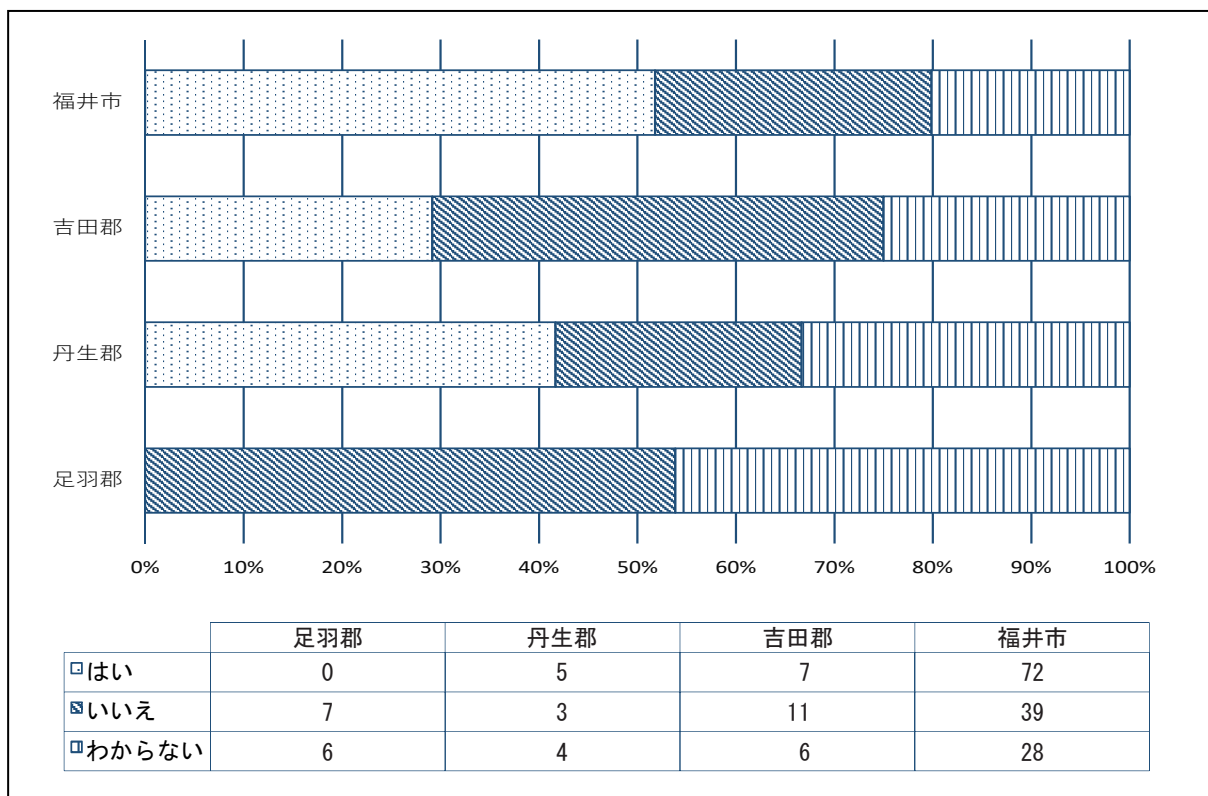
返信状況



質問 2 の回答



質問 3 の回答



資料が散逸した理由（質問 2 より）	
<ul style="list-style-type: none"> ・（福井県あるいは地元）資料を預かってもらっている（回答複数） ・資料を処分してしまった ・火災で資料が焼失した 	
資料を見に来たり調査したりした人物や団体（質問 3 より）	
福井市	<ul style="list-style-type: none"> ・一乗谷朝倉氏遺跡資料館 ・勝山城博物館 ・金沢大学 ・千葉県 ・福井県立子ども歴史文化館 ・福井県立歴史博物館 ・福井市立郷土歴史博物館
吉田郡	<ul style="list-style-type: none"> ・松岡町教育委員会
丹生郡	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城県 ・武生市教育委員会
足羽郡	—
自由記述欄の主な回答（質問 4 より）	
<ul style="list-style-type: none"> ・代替わりした（回答複数） ・資料の散逸の懸念があるため、地元か福井県へ引き渡したい（回答複数） ・資料の内容が分からないため、目録や資料の画像を送ってほしい（回答複数） ・資料の管理方法について教えて欲しい（回答複数） ・資料のことについて、引き継ぎを受けていない（回答複数） ・資料の調査をお願いしたい（回答複数） ・『文書館だより』を送っていただき、感謝している ・くずし字の勉強をしたい ・資料を見たことがない 	

(3) 収集保存事業

ア 収蔵資料数 (令和 4.3.31 現在)

	所蔵文書等	目録の公開状況	公開率
公文書 (冊)	67,056	63,805	95%
古文書 (点)	295,783	199,769	68%
行政刊行物・図書等 (冊)	7,702	7,702	100%
計	370,541	271,276	73%

イ 古文書

調査・撮影 デジタルカラー撮影 (令和 3 年度分)

資料群番号	資料群名	出所	資料群の性格	点数	備考
A0141	福井県立図書館 (坪川家旧蔵)		村方文書、戸長役場 関係文書	61	
A0143	松平文庫			122	
A0146	福井市立郷土歴史 博物館			1	
A0210	八木家	福井市	福井藩士八木家関 係文書	101	
A0211	國枝家	福井市	除痘館関係文書	1	
A0213	伊藤家	福井市	福井藩馬術師範伊 藤家関係文書	24	
C0130	坂井高等学校 (松 平試農場旧蔵)		松平試農場関係文 書	9	
D0502	越知神社	越前町	越知山関係文書	195	
F0062	土屋得所家	鯖江市	鯖江藩医土屋家関 係文書	482	
O0132	福井県立若狭歴史 博物館		博物館所蔵文書	80	
X0154	中山家	石川県	福井藩士中山家関 係文書	30	
合計	11 資料群 1,106 点				

*開館以降の総デジタル撮影点数は 37,642 点 (令和 3 年度末)

収蔵資料群 (原本) (平成 15 年度～令和 3 年度)

資料群番号	資料群名	出所	資料群の性格	点数	備考
A0006	福山正人家	足羽郡安保村	記録帳、永代帳、検地帳	26	移管
A0027	片岡五郎兵衛家	足羽郡合谷村	中世新開氏関係文書、福 井藩大庄屋文書	982	寄託

A0029	森永与右衛門家	吉田郡殿下村	福井城下絵図	2	寄贈
A0041	竹澤信剛家	吉田郡北今泉村	村方文書、戸長関係文書	241	寄託
A0049	中村綱吉家	丹生郡別畑村	庄屋文書	29	寄贈
A0052	加藤竹雄家	吉田郡二日市村	庄屋・戸長役場文書、河合村関係資料など	2,212	寄贈
A0055	林又左衛門家	吉田郡栗森村	私家文書	1,052	寄贈
A0128	斎門六右衛門家	大野郡五本寺村	庄屋文書、私家文書	406	寄贈
A0135	松原信之家	—	郷土史研究家作成絵図、地域調査資料など	728	寄贈
A0138	海道修家	坂井郡波寄村	村方文書	4	移管
A0143	松平文庫	福井城下	福井藩・越前松平家関係	約1万	寄託
A0158	西川秀男	福井市	だるま屋関係資料	57	寄贈
A0162	清明公民館	福井市下荒井町	福井市清明地区地籍図	1	寄託
A0163	橋本伝右衛門家	足羽郡和田村	区長文書	143	寄贈
A0169	松田三左衛門家	丹生郡南菅生浦	庄屋・戸長役場文書	3,117	寄贈
A0171	宮永節哉家	丹生郡下天下村	教科書、庄屋文書	193	寄贈
A0172	乾徳第八自治会	福井市乾徳	町費集金帳	4	寄贈
A0174	池内啓収集(杉田家旧蔵)	—	杉田定一関係資料	311	寄贈
A0177	田中善右衛門家	坂井郡高椋村	地籍図・村絵図など	175	寄贈
A0178	福井新聞社	—	明治～昭和期の新聞	3,563	寄贈
A0179	奥田与兵衛家	足羽郡中毘沙門村	東郷村関係資料、書簡類	388	寄贈
A0180	宮崎長円家	福井市	御用日記など	42	寄贈
A0181	義江市郎右衛門家	足羽郡東郷村	古写真など	91	寄贈
A0182	池内啓収集(丹尾家旧蔵)	—	県会議員関係	20	寄贈
A0183	池内啓収集(原田家旧蔵)	—	県会議員関係	2	寄贈
A0184	池内啓収集	—	雑誌『啓明』など	18	寄贈
A0185	池内啓収集(今村家旧蔵)	—	県会議員関係	14	寄贈
A0186	池内啓収集(佐藤家旧蔵)	—	県会議員関係	40	寄贈

A0187	池内啓収集 (齊藤家旧蔵)	—	県会議員関係	114	寄贈
A0188	池内啓収集 (窪田家旧蔵)	—	県会議員関係	186	寄贈
A0192	藤島高等学校	福井市	旧福井中学校蔵書	33	寄贈
A0193	岩井正	福井市	福井震災時の日記	2	寄贈
A0194	清水政右衛門家	坂井郡波寄村	地籍図 (字限図)	5	寄贈
A0197	進放校同窓会	福井市	進放校同窓生による福井空襲記録	1	寄贈
A0198	福井市北四ツ居区有	福井市北四ツ居区	区寄合記録	1	寄託
A0199	辻岡通	—	青焼図面	3	寄贈
A0200	福井県文書館	福井市	教科書、だるまや少女歌劇プロマイドなど	50	寄贈・移管
A0202	慶松勝三家	福井城下	商人慶松家関係文書	18	移管
A0203	庄山家	坂井郡北金津	近代地方行政関係文書	8	移管
A0206	菅沼家	福井市	福井藩土菅沼家関係文書	120	寄託
A0210*	八木家	福井市	福井藩土八木家関係文書	101	寄託
A0211*	國枝家	福井市	除痘館関係文書	1	寄託
A0213*	伊藤家	福井城下	福井藩馬術師範伊藤家関係	83	移管
A0502	高田富	福井市	だるま屋少女歌劇関連資料、写真など	126	寄贈
A0546	東郷重三	福井市安竹町	県内河川治水関係資料・書籍	1,363	寄託
B0030	吉野屋	吉田郡松岡村	酒造業、両替商などを営んだ商家	1,504	寄贈
B0035*	山室屋	吉田郡柵村	講関係文書、商売関係文書など	544	寄贈
B0036	土肥春夫家	吉田郡猪谷村	柴田勝家禁制	1	寄託
B0037	勝見宗左衛門家	吉田郡上合月村	庄屋文書、地主経営関係文書	786	寄贈
C0005	坪田仁兵衛家	坂井郡大牧村	衆議院関係報告書、教科書、すごろくなど	2,656	寄託
C0037	吉川充雄家	坂井郡金津新町	金津町方文書、紺屋仲間文書、私文書	845	寄贈
C0044	土屋豊孝家	坂井郡前谷村	幕府領組頭文書、明治期戸長・区長関係文書	1,218	寄託
C0064	久保文苗家	坂井郡鷺塚村	村方文書、福井・丸岡・鯖江藩財政関係など	1,168	寄贈 (整理継続中)
C0065	矢尾真雄家	坂井郡安沢村	庄屋文書、天真社関係	1457	寄贈

C0086	北山賢一	坂井郡金元村	村方文書、戸長役場 関係文書	73	寄贈
C0121	浅田益作収集	—	福井城下寄合所関 係資料など	1,995	寄託
C0124	古谷九兵衛家	坂井郡長畝村	村方文書、戸長役場 文書	376	寄託
C0125	藤野巖九郎家	坂井郡下番村	藤野巖九郎関係資料	244	寄託
C0126	真田一郎家	坂井郡三国町	江戸時代の医学書	64	寄託
C0127	内田利信家	坂井郡東長田 村	手習い教科書など	2	寄贈
C0130*	坂井高等学校(松平 試農場旧蔵)	坂井市	松平試農場関係文 書	550	寄贈
C0510	津田彦次家	坂井郡三国町	『改正日本国尽』第3 巻、『福井県写真帖』	3	寄贈・寄託
D0001	岩堀健彦家文書	丹生郡朝宮村	村方文書、組頭文 書、私家文書	428	寄贈
D0008	相木惣兵衛家	丹生郡新保浦	反り子(船)関係資 料	100	寄託
D0033	千秋鶴兵衛家文書	丹生郡乙坂村	大庄屋関係文書	357	寄託
D0038	齋藤実家	丹生郡本折村	検地帳、地租関係	19	寄贈
D0074	藤木庄作家	丹生郡真木村	大谷寺関係文書	5	寄贈
D0075	玉村九兵衛家	丹生郡米ノ浦	戸長文書、城崎村役 場文書、講関係	1,222	寄託
D0076	玉川区有	丹生郡玉川浦	浦方文書	387	寄贈
D0502	越知神社	丹生郡大谷寺村	越知山関係文書	157	寄託
E0112	池上芳三家	武生町橋町	魚市場関係文書	1,025	寄贈
E0123	小川利三郎家	南条郡府中町	海産物等の商品ラベル	21	寄贈
F0509	藪利和文庫	—	近世法制史関係資料	3,118	寄贈
G0013	飯田忠光家	今立郡西角間村	庄屋文書、高札	790	寄贈
G0024	飯田広助家	今立郡東俣村	鯖江藩大庄屋資料	8,415	寄託 (整理継続中)
G0041	市橋平吉家	今立郡東庄境村	漆買入関係帳簿類	285	寄贈
G0043	井土吉郎家	今立郡大本村	戸長役場文書	11	寄贈
H0062	加藤毅家	南条郡今庄町	内閣情報局編『週報』、 『傷痍軍人読本』	449	寄贈
I0011	山田三郎兵衛家	大野郡今井村	庄屋、戸長役場文書	1,497	寄贈
I0034	砂田弘太家	大野郡不動堂村	庄屋、山論	716	寄贈

I0058	伊藤三郎左衛門家	大野郡御領村	庄屋文書、衆議院議員	940	寄贈
I0076	野尻喜平治家	大野郡横枕村	庄屋文書、戸長役場文書、機関刊行物など	1,275	寄贈
I0124	真柄忠兵衛家	大野郡猪島村	検地帳など	3	寄贈
J0116	増田公輔家文書	大野郡竜谷村	役場文書など	827	寄贈
J0125	大上範男家	勝山市	養蚕関係資料	2	寄贈
J0126	荒井美治家	勝山町郡	機業・製糸業関係資料	54	寄贈
J0127	滝本嘉博家	大野郡野向村竜谷	日中戦争従軍関係資料・日記ほか	68	寄贈
J0129	鈴木伝之助家	勝山市	明治維新期の勝山藩の機構改革資料	7	寄贈
J0503	野理五家	勝山市猪野	河川改修工事設計図	37	寄贈
N0055	桜井市兵衛家	三方郡世久見浦	食見村方文書、製塩・油桐関係資料、和書など	1,205	寄贈
Q0064	岩崎左近家	大飯郡三森村	庄屋文書、戸長文書など	141	寄贈
X0025	内田吉左衛門家	今立郡岩本村	和紙関係文書など	5,065	寄贈
X0139	出淵家	福井城下	福井藩士出淵氏関係資料	16	寄贈
X0140	白石健二	奈良県	鉄道関係写真資料	231	寄贈
X0142	山内秋郎家	丹生郡織田村	中世資料、書簡、教科書類、古写真	1,549	寄贈
X0143	佐々木曠家	岐阜県	福井医学所関係資料	2	寄贈
X0144	長谷川保敏家	勝山町下元禄	福井県辞令、履歴など	334	寄贈
X0148	大家紹嘉	—	遺愛帖(鈴木主税旧蔵)	3	寄託
X0149	三上豊尚家	丸岡城下	丸岡藩士の家文書	60	寄贈
X0150	野村幸男	—	戦時中の大野郡地誌調査	29	寄贈
X0152	児玉平兵衛家	福井城下	福井藩士児玉氏関係資料、遺書	2	寄贈
合計	101 資料群 70,414 点				

1) 資料群番号の後に「*」がついたものは令和3年度中に整理

2) A0143 松平文庫の点数 約1万点 は概数

ウ 歴史的公文書

令和3年度 廃棄対象文書および歴史的公文書収集結果一覧

(単位：冊)

部 局	廃棄対象 文書数	保存年限別収集文書数						収集数
		25年 20年	15年	10年	5年	3年	1年	
総 務 部	1,542	52	4	17	196	5		274
地 域 戦 略 部	1,383	24		13	136	3		176
文 化 交 流 部	698	6		4	29	4		43
安 全 環 境 部	1,173	39		37	49	6		131
健 康 福 祉 部	2,852	63		19	103	11		196
産 業 労 働 部	1,519	66		14	91	9		180
農 林 水 産 部	2,220	202		41	81	6		330
土 木 部	1,974	81		18	41	10		150
会 計 局	1,970	4						4
知 事 部 局 計	15,331	537	4	163	726	54		1,484
教 育 庁	1,433	18		7	33	2		60
選挙管理委員会事務局	63			1				1
監査委員事務局	111							0
人事委員会事務局	95	2						2
労働委員会事務局	57				2			2
行政委員会計	326	2		1	2			5
出 先 機 関 計	29,502	65		1	55	6		127
総 計	46,592	622	4	172	816	62	0	1,676

*令和3年3月31日付で保存年限満了を迎えたものを対象に計上している。

*その他、移管等により1,330冊（公安委員会、警察本部、河川課、産業技術課）の公文書の受入を行った。

(4) 閲覧利用事業

ア 月別文書館利用者数

令和3年度 月別文書館利用者数

月	開館日数	利用(入場)者数(人)	1日あたり利用者数(人/日)	利用カード作成者数(人)	閲覧申込者数(人)	閲覧申込点数(点)							1日あたり閲覧申込点数	ホームページアクセス件数(件)	うち画像閲覧点数
						総数	歴史的公文書	古文書	行政刊行物	新聞記事	県報	その他			
4	21	539	25.7	7	34	1,904	1	1,696	0	173	5	29	90.7	354,369	19,104
5	25	618	24.7	5	41	322	0	215	0	105	0	2	12.9	374,481	21,901
6	25	710	28.4	7	59	636	16	456	4	150	9	1	25.4	343,566	31,670
7	27	820	30.4	7	36	261	10	65	1	185	0	0	9.7	330,793	17,794
8	29	1,156	39.9	9	44	352	170	58	3	102	16	3	12.1	336,239	16,760
9	24	1,057	44.0	3	49	575	1	214	1	306	45	8	24.0	298,150	22,799
10	26	1,621	62.3	6	54	3,764	12	3,491	1	227	18	15	144.8	363,104	25,920
11	22	1,403	63.8	6	48	282	27	85	5	156	8	1	12.8	343,187	15,661
12	23	793	34.5	8	43	586	172	211	8	149	45	1	25.5	331,803	13,654
1	22	580	26.4	3	28	156	26	81	0	49	0	0	7.1	342,381	24,667
2	22	517	23.5	0	29	1,849	0	1,322	2	479	45	1	84.0	337,951	20,568
3	26	722	27.8	7	43	476	0	235	3	165	73	0	18.3	290,809	19,363
計	292	10,536	36.1	68	508	11,163	435	8,129	28	2,246	264	61	38.2	4,046,833	249,861

平成20年度	294	11,451	38.9	150	340	7,593	2	6,764	251	432	5	140	25.8	1,030,816	
平成21年度	294	15,508	52.7	186	390	15,201	113	14,119	117	706	78	71	51.7	1,153,505	
平成22年度	297	17,066	57.5	189	393	9,342	83	7,606	167	866	554	76	31.5	1,249,957	
平成23年度	297	13,773	46.4	158	405	7,332	432	5,793	250	360	87	77	24.7	1,026,809	
平成24年度	298	14,165	47.5	126	445	9,306	33	6,446	159	2,491	117	60	31.2	1,115,413	
平成25年度	300	15,191	50.6	135	591	10,201	94	6,467	189	3,097	250	104	34.0	1,224,642	
平成26年度	298	15,154	50.9	110	583	8,095	148	5,626	124	2,025	51	121	27.2	1,461,784	178,325
平成27年度	299	18,016	60.3	96	558	7,339	155	4,713	67	2,371	13	22	24.5	1,737,700	287,492
平成28年度	298	17,896	60.1	62	564	18,418	100	15,559	84	2,532	76	67	61.8	1,527,009	257,416
平成29年度	298	17,417	58.4	83	458	13,391	110	11,065	209	1,773	188	46	44.9	1,817,917	339,022
平成30年度	294	17,391	59.2	74	458	12,366	807	10,083	30	1,352	44	50	42.1	1,835,690	277,991
令和元年度	301	18,550	61.6	87	479	13,137	706	10,563	22	1,713	39	94	43.6	1,685,750	102,774
令和2年度	263	8,378	31.9	62	371	13,352	1,373	10,559	38	1,292	59	31	50.8	3,579,497	229,492

イ 文書等の掲載・放映等

申請者	文書等	掲載 放映等	数量	目的
福井テレビジョン 放送株式会社	G0024 飯田広助家文書（当館寄託）	放映	1点	テレビ番組『なんだー？ワン ダー！』に使用
福井県立歴史博 物館	写真（福井県（広報））	展示 掲載	1点	夏季特別展「福井県野球物語- 甲子園をめざした高校球児た ち-」で展示、同展図録に掲載
福井テレビジョン 放送株式会社	A0502 高田富文書（当館蔵）	放映	2点	テレビ番組『なんだー？ワン ダー！』に使用
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	2点	ウェブサイト「ふーぼ」に 掲載
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『日本建築学会計画系論 文集オンラインジャーナル』に掲載
福井県立歴史博 物館	写真（福井県（広報））	展示	25点	写真展「高校総体1967」 で展示
福井県地域戦略部 交通まちづくり課	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	由利公正広場（福井市）の七 夕飾りの短冊に掲載
個人	A0143 松平文庫（当館寄託） X0143 山内秋郎家文書（当館蔵）	掲載	17点	「福井城を守る会」の Facebook および見学会の資 料に掲載
美浜町教育委員会	『オリンピック東京大会国内聖火リレ ー県内コースプログラム』	展示	1点	企画展「みはま、すこし昔の 体育・スポーツ展」で展示
福井市立郷土歴史 博物館	A0143 松平文庫（当館寄託）	展示	3点	夏季特別展「龍馬と福井」で 展示
坂井市役所産業政 策部観光交流課	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『丸岡城周辺整備基本計画』 に掲載
福井放送株式会社	写真（「震災アルバム」）	放映	3点	テレビ番組「ふくい足もと遺 産」に使用
あわら市郷土歴史 資料館	A0143 松平文庫（当館寄託） C0037 吉川充雄家文書（当館蔵）	展示	9点	秋季企画展「金津奉行と江戸 時代の金津」で展示
あわら市郷土歴史 資料館	A0143 松平文庫（当館寄託） C0037 吉川充雄家文書（当館蔵） X0145 国文学研究資料館（越前史料）文書	掲載	5点	秋季企画展「金津奉行と江戸 時代の金津」のチラシ・パネ ル・解説シートに掲載
福井市立郷土歴史 博物館	A0143 松平文庫（当館寄託）	展示	17点	秋季特別展「帰ってきた平家 物語絵巻」で展示
読売新聞	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	3点	『読売新聞』に掲載
株式会社リゲル社	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『新編日本の城』に掲載
株式会社ベネッセ コーポレーション	『図説福井県史』	掲載	1点	『2021年度 EVERES 社会 12月号共通タイプ』に掲載
個人	C0005 坪田仁兵衛家文書（当館寄託）	掲載	1点	『無数のひとりが紡ぐ歴史 日記文化から近現代日本を照 射する』に掲載
福井市橘曙覧記念 文学館	A0143 松平文庫（当館寄託） A0169 松田三左衛門家文書（当館蔵） C0044 土屋豊孝家文書（当館寄託） D0001 岩堀健彦家文書（当館蔵）	展示	6点	企画展「江戸時代の食事情（後 編）」で展示
坂井市産業政策部 観光交流課	歴史的公文書 C0101 白道寺文書	掲載	2点	『丸岡城周辺整備基本計画』 に掲載
富山市郷土博物館	X142 山内秋郎家文書（当館蔵）	展示	2点	特別展「佐々成政の手紙」で 展示

一般財団法人法政 大学出版局	N0016 渡辺六郎右衛門家文書	掲載	1点	『地図（ものと日本の文化史 シリーズ』に掲載
あわら市郷土歴史 資料館	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	秋季企画展「金津奉行と江戸 時代の金津」の解説シートに 掲載
福井県立歴史博 物館	A0143 松平文庫（当館寄託） O0057 酒井家文庫	展示	2点	秋季特別展「景色の歴史を たどる～絵図・地図から見 る越前若狭のまちとむら ～」で展示
オフィスブルー	写真（福井県（広報））	掲載	1点	『47 都道府県の郷土玩具 第2巻』に掲載
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『文化学園大学紀要 服装 学・造形学研究』に掲載
(株) ユニフォト プレスインターナ ショナル	『図説福井県史』	掲載	1点	『2021 年度最終 12 月共通 テスト本番レベル模試 日本 史』に掲載
美浜町教育委員会	写真（福井県（広報））	展示	6点	企画展「疫病を退ける」で 展示
YOU テレビ株式 会社	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	「横浜へお伊勢参り！？ 祭りがつなぐハマっ子の 絆」に使用
NHK 拠点放送 局コンテンツセ ンター	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	テレビ番組「歴史探偵 応仁 の乱と足軽」に使用
株式会社 NHK エ ンタープライズ	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	テレビ番組「英雄たちの選 択 “悲劇” の会津藩主・ 松平容保-公武合体に賭け た夢-」に使用
公益財団法人宮崎 文化振興協会宮崎 市生目の杜遊古館	A0143 松平文庫（当館寄託）	展示	1点	企画展「山・川・海とみやざ きの歴史」で展示
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『武家拠点科研 福井研究集 会 資料集』に掲載
株式会社思文閣 出版	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『中世後期の守護と文書シス テム』に掲載
栗崎八幡神社	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『「太閤記」物語絵馬解説』に 掲載
有限会社佐多宗二 商店	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	焼酎「昇平丸」の販促品に 掲載
株式会社福井新 聞社	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	動画「龍馬と福井 ～福井 のゆかりの地をめぐる～」 に使用
福井県教育庁埋 蔵文化財調査セ ンター	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	3点	『福井県埋蔵文化財調査報告 第177集』に掲載
株式会社日本入試 センター	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『社会6年SS 学校別対策プ リント女子学院09』に掲載
旭地区まちづくり 委員会	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	旭夢回路「冬灯路」のチラシ に掲載
株式会社ビーダ ッシュ	B0037 勝見宗左衛門家文書（当館蔵）	放映	1点	テレビ番組「おてらツアーズ」 に使用
坂井市教育委員会	『図説福井県史』	掲載	1点	『坂井市文化財保存活用地域 計画』に掲載
福井県立若狭歴史 博物館	N0055 桜井市兵衛家文書（当館蔵）	展示	1点	テーマ展「ちよっとむかしの くらし展～三方五湖の漁業編

				～」で展示
中日新聞福井支社	『福井日報』	掲載	1点	『中日新聞』『日刊県民福井』に掲載
株式会社悠公房	C0005 坪田仁兵衛家文書（当館寄託）	掲載	1点	『小学社会6』に掲載
個人	D0036 山本喜平家文書 E0005 服部與兵衛家文書 E0011 宇野名左衛門家文書 E0043 千僧供区有文書 E0068 大屋区有文書 F0060 大嶋泰家文書 G0024 飯田広助家文書（当館寄託） X0025 内田吉左衛門家文書（当館蔵）	掲載	23点	『杉崎史料集』に掲載
敦賀海洋少年団	写真（福井県（広報））	掲載	3点	『敦賀海洋少年団70周年記念誌』に掲載
個人	『福井新聞』	展示	11点	日米開戦80周年企画「拝啓戦後を生きる君へ～「硫黄島の戦い」から「福井空襲」へ～」で展示
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	9点	『FUT福井城郭研究所年報2021 NO9』に掲載
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	2点	『福井大学工業会誌 第73号』に掲載
福井県立大学出版部	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『福井城址と風景まちづくり：お城が見える中心市街地』に掲載
株式会社イースト・ファクトリー	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	テレビ番組「ザ・プロファイラー 真田信繁」に使用
土浦市立博物館	A0143 松平文庫（当館寄託）	展示 掲載	1点	特別展「八田知家と名門常陸小田氏-鎌倉殿御家人に始まる武家の歴史-」で展示、同展図録に掲載
福井県地域戦略部 交通まちづくり課	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『福井城址活用検討懇話会提言書』に掲載
福井県立歴史博物館	A0143 松平文庫（当館寄託）	展示	1点	新収館蔵品展「戦国越前の謎を解く～真柄十郎左衛門の正体など～」で展示
大分市歴史資料館	A0143 松平文庫（当館寄託）	展示	1点	春季テーマ展示「松平殿様物語」で展示
横浜開港資料館	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	動画「イギリスの名残を居留地にたずねて」に使用
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	8点	『FUT福井城郭研究所年報2021 NO9』に掲載
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『建築設計福井 第102号』に掲載
北海道文化放送	写真（福井県（広報））	放映	4点	テレビ番組「みんなテレ」に使用
大阪大学適塾記念 センター	A0180 宮崎長円家文書（当館蔵） C0125 藤野巖九郎家文書（当館寄託） I0035 内山良治家文書	掲載	9点	『緒方洪庵全集 第五巻』に掲載
まちづくり福井株式会社	A0200 福井県文書館文書（当館蔵）	掲載 放映	1点	「雨の夏、三十人のジュリエットが還ってきた」福井上演に向けての報道機関対象説明会に使用

福井放送株式会社	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	3点	山里口御門内で福井城の歴史を紹介する動画に使用
個人	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『日本建築学会北陸支部研究報告集 第65号』に掲載
株式会社NHKエンタープライズ	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	テレビ番組「英雄たちの選択 山内容堂・大政奉還への道～酔いどれ藩主奮闘記～」に使用
株式会社ユーコム	A0181 義江市郎右衛門家文書（当館蔵）	放映	1点	テレビ番組「ファミリーヒストリー 野村萬斎」に使用
坂井市教育委員会	A0143 松平文庫（当館寄託）	掲載	1点	『丸岡城学術調査資料集 第2集』に掲載
株式会社オクタゴン	A0143 松平文庫（当館寄託）	放映	1点	テレビ番組「世界の何だコレ!?ミステリー」に使用
守山市教育委員会	E0026 金森穰家文書 I0044 てっぽうや文書 X0141 中井大右衛門家文書	展示	8点	『近江国金森と金森長近-都市計画と産業振興の名手-』に掲載
福井県教育総合研究所	文書館のパネル展示の画像データ	展示	3点	特別展「福井県の県域と市町のうつりかわり」で展示
札幌大谷中学校・高等学校	『福井県史』	掲載	1点	『2022年度札幌大谷中学校入試問題（社会） 次年度受験者用見本』に掲載

ウ 古文書複製本公開許諾依頼結果

公開許諾済

地域	資料群番号	資料群名	点数
鯖江市	F0062	土屋得所家文書	482
大野市	I0075	野尻源右衛門家文書	235
合計	2資料群		717点

(5) 普及啓発事業

ア 講座・講演会等の開催

(ア) 講演会

「若狭武田氏の興亡一三〇年」 会場：県立図書館多目的ホール
※アーカイブ動画を YouTube で期間限定配信(11/7-12/7)

月 日	講 師	参加者
10月31日(日)	河村 昭一 氏 (兵庫教育大学名誉教授)	56名

(イ) 講座等

a 資料保存研修会

「地域資料のデジタル化」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
10月21日(木)	堀井 洋 氏 (合同会社 AMANE 代表)	33名 (内、オンライン参加9名)

b 古文書講座

くずし字入門講座(4回シリーズ) 会場：文書館研修室
※ホームページでもテキストを公開

月 日	参加者
5月30日(日)、6月6日(日)、13日(日)、20日(日)	のべ100名

くずし字初級講座(3回シリーズ) 会場：文書館研修室

月 日	参加者
10月30日(土)、11月6日(土)、13日(土)	のべ66名

古文書読解講座 会場：文書館研修室

月 日	内 容	参加者
毎月第4金曜日	参加者による輪読	毎月15名前後

d 専門講座 ふくいの^{アーカイブズ}歴史資料を読み解く

「在国中の大名と江戸
—小浜藩二代藩主酒井忠直の在国一年—」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
3月13日(日)	藤井 讓治 氏 (京都大学名誉教授、当館記録資料アドバイザー)	28名

e トークイベント「ゆるっとーク」

「渋沢栄一の前半生 ～松平文庫でみる～」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
5月29日(土)	長野 栄俊 (当館職員)	32名

「時代の記録者 種池村坪川武兵衛」 会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
7月11日(日)	宇佐美 雅樹 (当館職員)	21名

「福井城址でリンゴ栽培！？」
～松平試農場の記録より～

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
8月8日(日)	田川 雄一(当館職員)	30名

「幕末福井藩の大奥女中たち」

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
9月26日(日)	柳沢 芙美子(当館職員)	33名

「小狐丸という太刀のお話」

会場：県立図書館多目的ホール

月 日	講 師	参加者
12月18日(土)	三好 康太(当館職員)	17名

イ 閲覧室展示等

(ア) 企画展示

タイトル	「武士と武術」		
展示の概要	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」(7月23日～8月8日/8月24日～9月5日)、福井県をメイン会場とした「令和3年度全国高等学校総合体育大会」(7月24日～8月24日)の開催にあわせた企画として、福井藩や小浜藩などの武士と武術にまつわる資料を紹介した。		
期 間	令和3年6月25日(金)～8月25日(水)		
展示の方法	文書館閲覧室の展示コーナー(展示パネル)、閲覧室展示ケース(原本展示)を利用する		
主な展示資料	「敬白起請文之事」	出淵家文書(当館蔵)	X0139-00002
	「新陰流秘書」	松平文庫(当館保管)	A0143-21124
	「(大坪流)馬形目利和歌」	伊藤家文書(福井県立図書館蔵)	A0213-00033
	「武芸百首」	吉川充雄家文書(当館蔵)	C0037-00657

(イ) ミニ展示・出張展示・松平文庫テーマ展など

月	テーマ	展示概要・テーマとの関連
通年	常設展 「銀の扉を開けたなら一文書館の“うら”側」	当館の主要な資料である「歴史的公文書」と「古文書」の収集(移管)から公開までの概略を紹介。
5月 6月	松平文庫テーマ展 33 「松平文庫でみる渋沢栄一～主に前半生を中心に～」	新紙幣への採用やNHK大河ドラマ「青天を衝け」で注目された渋沢栄一について、松平文庫の資料を手がかりに、前半生の足跡を紹介。
7月 8月	松平文庫テーマ展 34 「お城のあとが果樹園に！～松平試農場の記録と蔵書～」	松平文庫の資料や福井県立坂井高校から寄贈された資料を展示し、最後の福井藩主松平茂昭の子松平康荘が設立した松平試農場の沿革とその功績を紹介。
9月 10月	松平文庫テーマ展 35 「幕末福井藩の大奥女中たち」	これまでほとんど知られていなかった幕末福井藩の大奥の職制、奥女中たちの出身身分や地域などを紹介。

9月 ～	ミニ展示 「くずし字を読んでみませんか？」	令和2年度のくずし字講座で使用した資料を紹介。
10月	ミニ展示 「武士と武術（ライブラリーステイ ver.）」	10月2日・3日に開催された「ライブラリーステイ図書館に泊まってスポーツを知ろう」に関連し、武士と武術にまつわる資料を紹介。
11月 12月	松平文庫テーマ展 36 「秀康刀剣ものがたり」	全国的な刀剣ブームを背景に、初代福井藩主結城秀康にゆかりのある刀剣にまつわる資料を紹介。
11月 12月	出張展示 「松平試農場の歴史」	福井城址山里口御門にて、松平試農場の沿革とその功績をパネル展示で紹介。
1月 2月	松平文庫テーマ展 37 「Twitter の鉛筆画でよむ松平春嶽のお正月」	文書館が公開しているオープンデータを用いて描かれた鉛筆画（Twitter に投稿）とともに、松平春嶽のお正月の様子が記録された資料を紹介。
3月 4月	松平文庫テーマ展 38 「右筆のお仕事」	松平文庫および越知神社文書から文書作成を専門とした右筆の職務がわかる資料を紹介。

(ウ) コラム「#ふくい記憶に会う」の公開

月	テーマ	執筆者
7月 ～	「こんなところにも！「浜名鈴木刃傷一件」」	堀井 雅弘（当館職員）
8月 ～	「デジタルアーカイブ福井でよく閲覧される資料とは？」	田川 雄一（当館職員）
9月 ～	「福井藩？それとも越前藩？」	長野 栄俊（当館職員）
12月 ～	「秀康刀剣ものがたり 外伝」	三好 康太（当館職員）

ウ 教育機関との連携

(ア) 館内見学・職場体験の受入

月 日	対 象	人 数	内 容
4月～12月	一乗小学校他	約 780 名	閲覧室見学
8月 13日（金）	鯖江高校	1 名	教員研修（見学、目録作成等）
10月 29日（金）	丸岡中学校	30 名	館内見学
11月 10日（水）	高志中学校	2 名	職場体験（目録作成、刊行物整理等）
11月 11日（木）	高志中学校	96 名	館内見学
1月 22日（土）	高社研奥越ブロック教員	5 名	館内見学、資料原本閲覧等
3月 4日（金）	鯖江高校 武生商工高校	2 名	教員研修（見学、目録作成等）

(イ) 文書館・図書館探検隊

月 日	対 象	人 数	内 容
7月22日(木) 8月9日(月)	小学生と その保護者	計24名	文書館、図書館のバックヤードを職員が案内し、館の役割について学ぶ

(ウ) 出前講座

月 日	対 象	内 容
4月28日(水)	藤島高校	総合的な探究の時間「人物の調べ方について」
7月13日(火)	大野高校	デジタルアーカイブ福井で閲覧できる明治時代の新聞を活用した講座
9月14日(火)	高志高校	福井県内のコレラ流行についての講座
9月27日(月)	大野高校	職業発見講座～図書館や文書館の業務～
11月30日(火)	福井県立大学 創造農学科	くずし字解読アプリを活用して、江戸時代の農書を読み解く講座

(エ) 「文書館新聞」の発行と郷土新聞づくり講座

月 日	内 容
6月中旬	夏休みの課題である郷土新聞づくりに使える資料や資料検索の方法を掲載した「文書館新聞」を県内の中学校に配付
7月16日(金) ～8月25日(水)	夏休みの郷土新聞づくりの参考にしてもらうため、令和元年度の中学生郷土新聞コンクール入賞作品を展示
7月17日(土)	郷土新聞づくりポイント講座(県立図書館多目的ホール)
12月24日(金) ～1月26日(水)	令和3年度の中学生郷土新聞コンクール優秀作品を展示

エ 刊行物

(ア) 文書館だより

号数	目 次 内 容	発 行 日
29号	特集「デジタルアーカイブ福井」の原点、歴史的公文書紹介、寄贈資料紹介、お知らせ	令和3年12月10日

(イ) 福井県文書館年報

号数	目 次 内 容	発 行 日
18号	文書館の概要／令和2年度事業の概要／関係法令	令和3年9月30日

(ウ) 福井県文書館研究紀要

号数	目 次 内 容	発 行 日
19号	文書館講演／研究ノート／資料紹介	令和4年3月25日

(エ) 福井県文書館資料叢書

巻数	目 次 内 容	発 行 日
18巻	福井藩士履歴10 新番格以下3タ～ム	令和4年3月11日

3 令和3年度「文書館運営基本方針」および「取組と達成目標」

(1) 令和3年度 文書館運営基本方針

県文書館は、令和元年度に新たに策定された福井県教育振興基本計画等を踏まえ、歴史的公文書や古文書等（文書等）を地域の知的資源として位置づけ、市町や関係機関と連携し、「文書等の情報拠点」として文書等を広く県民の利用に供することを通じて、県民の生涯にわたる学びを支援し、文化力の向上を図るため、以下の取組を進めます。

1 資料の収集・保存・公開

- ・ 文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存・公開
- ・ 資料のデジタル化の推進と「デジタルアーカイブ福井」の充実
- ・ 資料所在確認調査の実施
- ・ 新たな資格制度および公文書電子化等への対応 など

2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報

- ・ 迅速・的確な情報発信と広報（ホームページ、SNS等）
- ・ レファレンスの充実
- ・ 情報提供の充実 など

3 生涯学習活動および学校教育への支援

- ・ 図書館・ふるさと文学館との連携企画の実施
- ・ 関係機関や高校との共同企画実施
- ・ 県民ニーズに基づく企画の実施（講演会、各種講座、展示等）など

(2) 令和3年度 取組と達成目標 (実績)

項目	現場	挑戦	協働	創意工夫	効率化
1 資料の収集・保存・公開	<p>○文書館の使命に適合した資料の収集・整理・保存</p> <p>○資料のデジタル化の推進</p> <p>○図書館収蔵資料の移管</p> <p>●文書等の収集・整理 (公文書約2,000冊、古文書約2,000点、行政刊行物等約1,000点)</p> <p>●図書館移管資料の整理 2件</p>	<p>○「デジタルアーカイブ福井」の充実</p> <p>○新分野資料の公開の推進</p> <p>○関係機関が管理する文書等のデジタルデータの収集と公開</p> <p>○新たな資格制度への対応</p> <p>・認証アーキビスト資格等の取得推進</p> <p>●資料群の「デジタルアーカイブ福井」での公開 4件</p> <p>●アーキビスト資格取得 1名 (資格取得のための講座受講1名)</p>	<p>○市町、関係機関との協働による資料所在確認調査の実施</p> <p>○資料所在確認調査の総括および今後の対応の検討</p> <p>○県民との協働</p> <p>・文書館ボランティアの育成</p> <p>●資料所在確認調査 関係機関訪問・協議・情報収集 340件 (訪問・協議計10件、アンケート等による情報収集330件)</p> <p>●県民によるボランティア活動実績 40件</p>	<p>○書庫整備計画等の見直し</p> <p>・公文書電子化に向けた情報収集と研究</p> <p>○アドバイザー会議等のあり方の見直し</p> <p>●見直し内容 1件</p> <p>・貴重書庫に準ずる収納スペースの確保</p>	<p>○所蔵資料のデジタル化 (県報などの行政資料や県広報写真などデジタル資料の収集・公開)</p> <p>●デジタル化資料 1,000点</p>
2 文書等に関する情報発信・情報提供と広報	<p>○迅速・的確な情報発信と広報</p> <p>・文書館ホームページによる広報</p> <p>・文書館SNS等による広報</p> <p>○レファレンスの充実</p> <p>●ホームページ、SNS等による広報 50件</p> <p>●文書館ホームページ、Facebook等の更新)</p> <p>●国会図書館レファレンス協同データベースの登録 20件</p>	<p>○資料の積極的な活用</p> <p>・松平文庫資料等のフルテキストデータ化および公開</p> <p>・文書等に関するコラム作成による調査研究成果の公開</p> <p>○「みんなで翻刻」プロジェクトへの参加促進</p> <p>●松平文庫資料等の公開 (資料叢書・研究紀要刊行を含む) 3件</p> <p>●コラムの作成および公開 6件</p> <p>●資料を活用した教材の公開 5件</p> <p>●「みんなで翻刻」プロジェクトへの参加</p>	<p>○情報提供の充実</p> <p>・関係機関への情報提供 (資料保存研修会)</p> <p>・関係機関と協働した情報提供</p> <p>●資料保存研修会の開催 1件 (市町へ資料保存に関する情報を提供)</p> <p>●共同情報提供 (市町と協働して資料所蔵者に資料保存に関する情報を提供)</p>	<p>○業務打合せの工夫</p> <p>・リモート方式の活用</p> <p>○広報内容の見直し、強化</p> <p>・関係機関への広報強化</p> <p>●工夫・改善案件 1件</p> <p>●リモート方式を活用した業務打合せを年3回実施)</p> <p>●見直し案件 1件 (企画ごとにメリハリをつけた広報の実施)</p>	<p>○事務作業の効率化</p> <p>・文書等掲載・放映申請の事務処理の効率化</p> <p>○テレワークの推進</p> <p>●効率化案件 (資料等のパブリックドメイン表示の推進、文書館ホームページ「利用案内」の充実)</p> <p>2件</p>
3 生涯学習活動および学校教育への支援	<p>○三館連携企画の実施</p> <p>・三館連携企画の実施</p> <p>・県民の関心が高いテーマの企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示における連携</p> <p>●該当企画 4回(各季)</p> <p>(図書館キャンパス、企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示で計4回)</p>	<p>○楽しみを広げる事業の実施</p> <p>・文書館トークイベントの実施</p> <p>・展示説明会(見学会)の実施</p> <p>・一部展示替えによる展示の充実</p> <p>●楽しみを広げる事業の実施 15件 (文書館トークイベント6件、展示説明会(見学会)6件、一部展示替え3件)</p>	<p>○関係機関や高校との共同企画実施</p> <p>・文書館トークイベント、中学生郷土新開コンクール関連講座等を共同企画・実施</p> <p>・市町や関係機関と地域資料ネットワーク構築を検討</p> <p>●共同企画の実施数 5件 (文書館トークイベント出張版1件、中学生郷土新聞コンクール関連講座1件、地域資料ネットワーク会合1件)</p>	<p>○県民ニーズに基づく企画の実施</p> <p>・講演会、専門講座、くずし字講座、読解講座の実施</p> <p>・常設展示、企画展示、松平文庫テーマ展、ミニ展示</p> <p>●企画実施 (講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件、読解講座12件) ※内定員8割超企画 (講演会1件、専門講座1件、くずし字講座6件)</p>	<p>○実施企画等の評価・見直し</p> <p>・専門講座の実施回数および実施時期の見直し</p> <p>●見直し企画 1件</p> <p>●専門講座を年1回とし、適期に開催</p>

※上段は取組項目、下段は達成目標 (成果指標)、ゴシック体は令和3年度の新規項目

※本案は令和3年3月末時点のものであり、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ここに示された業務・行事等が、やむを得ず延期や中止になることがあります。

参考指標：「福井県文書館 年度別利用者数、閲覧申込者数、閲覧申込点数、ホームページアクセス件数等の推移」

4 福井県文書館業務日誌 (令和 3.4.1～令和 4.3.31)

3. 4. 松平文庫テーマ展 32「職員録だって歴史資料なのです」(2/26～4/11)
ミニ展示「春嶽だって『蕎麦』」(3/4～4/11)
- 17 松平文庫テーマ展 33「松平文庫でみる渋沢栄一」(～6/23)
- 28 藤島高校「総合的な探究の時間～人物調べ方講座」への講師派遣(長野主任)
5. 14 福井県文書館チャンネル動画公開 第1回「第4書庫の清掃」
- 21 福井県文書館チャンネル動画公開 第2回「貴重書庫の清掃」
- 福井県文書館チャンネル動画公開 第3回「文書箱の組み立て」
- 28 福井県文書館チャンネル動画公開 第4回「展示の撤収」
- 福井県文書館チャンネル動画公開 第5回「展示の準備」
- 29 ゆるっとトーク「渋沢栄一の前半生」(32名参加)
- 30 くずし字入門講座 第1回(25名参加)
6. 6 くずし字入門講座 第2回(26名参加)
- 9 全国公文書館館長会議(オンライン、宇佐美主任・長野主任出席)(～6/10)
- 10 福井市一乗小学校見学(13名参加)
- 13 くずし字入門講座 第3回(24名参加)
- 16 福井市中央公民館「学び舎サロン」への講師派遣(長野主任)
- 17 福井市社北公民館「やしろ北学び専科」への講師派遣(長野主任)
- 20 くずし字入門講座 第4回(25名参加)
- 25 企画展示「武士と武術」(6/25～8/25)
松平文庫テーマ展 34「お城のあとが果樹園に！」(～8/25)
7. 2 コラム(9)「こんなところにも!「浜名鈴木刃傷一件」公開
- 6 鯖江市文化財調査委員会への職員派遣(柳沢副館長)
- 11 ゆるっとトーク「時代の記録者 種池村坪川武兵衛」(21名参加)
- 13 大野高校「職業発見講座」への講師派遣(長野主任)
- 17 中学生郷土新聞づくりポイント講座(県中学校教育研究会社会科部会共催
16名参加)
- 22 としょかん探検隊(16名参加)
- 24 地域資料の教材化ワークショップ(オンライン、田川企画主査)
8. 3 学童保育施設まんてん(株) やしろ校見学(56名参加)
- 8 ゆるっとトーク「福井城址でリング栽培!？」(30名参加)
- 9 としょかん探検隊(6名参加)
- 11 学童保育施設まんてん(株) 二の宮校見学(56名参加)
- 20 「ようこそ!能の世界へ2021」への講師派遣(三好主事)
- 23 アーカイブズ研修 I(国立公文書館オンライン) 田川企画主査・堀井専門員受
講(～8/27)
- 27 松平文庫テーマ展 35「幕末福井藩の大奥女中たち」(～10/27)
- 29 コラム(10)「デジタルアーカイブ福井でよく閲覧される資料とは?」公開
9. 7 坂井市春江西小学校見学(53名参加)
- 14 高志高校「学問発見講座」への講師派遣(田川企画主査)
- 26 ゆるっとトーク「幕末福井藩の大奥女中たち」(33名参加)
- 27 大野高校「職業発見講座」への講師派遣(長野主任)
- 28 福井市森田小学校見学(97名参加)
- 29 福井市森田小学校見学(96名参加)
- 30 コラム(11)「福井藩?それとも越前藩?」公開
10. 2 ライブラリーステイ(～10/3)(18名参加)
ミニ展示「武士と武術(ライブラリーステイ ver.)」(～10/27)
- 3 あわら市郷土歴史資料館講演会への職員派遣(堀井専門員)

- 12 福井市中藤小学校見学 (137名参加)
- 13 福井市六条小学校見学 (9名参加)
- 14 勝山市成器小学校見学 (51名参加)
- 19 坂井市春江東小学校見学 (60名参加)
- 21 福井市足羽小学校見学 (70名参加)
資料保存研修会 (33名参加)
- 29 坂井市丸岡中学校見学 (30名参加)
松平文庫テーマ展 36「秀康刀剣ものがたり」(～12/22)
- 30 くずし字初級講座 第1回 (22名参加)
- 31 講演会「若狭武田氏の興亡一三〇年」開催 (56名参加)
- 11. 5 福井市酒生小学校見学 (44名参加)
- 6 出張パネル展示「松平試農場の歴史」(福井城址 山里口御門)(～12/22)
くずし字初級講座 第2回 (22名参加)
小葉田淳記念文庫講演会への講師派遣(長野主任)
- 7 講演会「若狭武田氏の興亡一三〇年」の動画公開(～12/7)
福井城址秋まつり「松平試農場」パネル展への職員派遣(田川企画主査)
- 8 アーカイブズ研修Ⅲ後期(国立公文書館、宇佐美主任出席)(～11/12)
- 10 福井市高志中学校職場体験 (2名参加)
- 11 福井市高志中学校見学 (96名参加)
- 12 福井市文化財保護委員会への職員派遣(柳沢副館長)
- 13 くずし字初級講座 第3回 (22名参加)
- 18 全史料協全国大会(オンライン、柳沢副館長・宇佐美主任出席)(～19日)
- 24 越前市史編さん委員会への職員派遣(三好主事)
- 26 Library of the Year 2021で福井県立図書館・文書館・ふるさと文学館が優秀賞を受賞(3館の協働や「デジタルアーカイブ福井」の評価)
- 30 福井県立大学「県立大学創造農学科講座」への講師派遣(柳沢副館長)
- 12. 8 福井市東郷小学校見学 (33名参加)
福井市豊公民館『豊大学』講座への講師派遣(長野主任)
- 14 福井市岡保小学校見学 (13名参加)
- 16 文書館運営懇話会開催
- 18 ゆるっトーク「小狐丸という太刀のお話」(17名参加)
- 23 コラム(12)「秀康刀剣ものがたり 外伝」公開
- 24 展示「福井県中学生郷土新聞コンクール優秀作品」(～1/26)
松平文庫テーマ展 37「Twitterの鉛筆画でよむ松平春嶽のお正月」(～2/16)
- 4. 1. 13 静岡県立中央図書館視察(長野主任)
- 22 文書館HP総合案内に「よくあるご質問」を追加
高社研奥越ブロック見学 (5名参加)
- 2. 3 アーカイブズ研修Ⅱ(国立公文書館オンライン、宇佐美主任事例報告「コロナ禍における福井県文書館の取組について」)
- 9 国立国会図書館フォーラム「デジタル化及びデジタルアーカイブ構築の現状と未来」(オンライン、長野主任報告「デジタルアーカイブ福井」)
- 17 鯖江市文化財調査委員会への職員派遣(柳沢副館長)
- 18 松平文庫テーマ展 38「右筆のお仕事」(～4/10)
- 3. 3 記録資料アドバイザー会議開催
- 4 高校教員(鯖江高校、武生商業高校)職場体験研修 (2名参加)
- 13 文書館専門講座 ふくいの歴史資料を読み解く「在国中の大名と江戸ー小浜藩二代藩主酒井忠直の在国一年ー」(28名参加)
- 15 アーカイブズ研修Ⅲ論文等審査委員会への職員派遣(オンライン、柳沢副館長)
- 20 感染症史教材開発WS(オンライン、田川企画主査出席)

5 広報活動 (令和 3.4.1～令和 4.3.31)

(1) 新聞掲載記録 29 件

- | | | | | |
|----|-----|----|--------|--|
| 3. | 4. | 1 | 日刊県民福井 | 「大安寺観音堂附棟札(当館蔵)市指定文化財に」 |
| | | 9 | 福井新聞 | 「戦前絵はがきネット公開 県内3施設所蔵の1000枚」 |
| | | 18 | 福井新聞 | 松平文庫テーマ展 33「松平文庫でみる渋沢栄一」 |
| | | 19 | 日刊県民福井 | デジタルアーカイブ福井「みんなで翻刻」との連携について「古文書 オンラインで解説 県文書館 市民参加プロジェクト 松平文庫 くずし字を現代字に」 |
| | 5. | 3 | 福井新聞 | 「みんなで翻刻」との連携について「松平文庫 くずし字 みんなで解説を 県文書館 一部をオンライン公開」 |
| | | 4 | 日刊県民福井 | 松平文庫テーマ展 33「松平文庫でみる渋沢栄一」 |
| | | 16 | 毎日新聞 | 松平文庫テーマ展 33「松平文庫でみる渋沢栄一」 |
| | | 17 | 日刊県民福井 | 「戦前の絵はがき公開 県文書館 デジタルアーカイブで」 |
| | 7. | 13 | 日刊県民福井 | 企画展示「武士と武術」 |
| | | 14 | 読売新聞 | 「知名度アゲたい 油揚げ王国」(宇佐美主任) |
| | | 18 | 福井新聞 | 「越山若水」で松平文庫テーマ展 34「お城のあとが果樹園に！」 |
| | | 18 | 福井新聞 | 「郷土新聞ポイント講座」 |
| | 8. | 4 | 日刊県民福井 | 松平文庫テーマ展 34「お城のあとが果樹園に！」 |
| | | 5 | 日刊県民福井 | 「福井往来」で「春嶽のリンゴ/幕末・明治の果樹園」(柳沢副館長) |
| | | 10 | 福井新聞 | ゆるっとーク「福井城址でリンゴ栽培!？」 |
| | | 14 | 日刊県民福井 | ゆるっとーク「福井城址でリンゴ栽培!？」 |
| | | 24 | 読売新聞 | 松平文庫テーマ展 34「お城のあとが果樹園に」 |
| | | 30 | 中日新聞 | 松平文庫テーマ展 35「幕末福井藩の大奥女中たち」 |
| | 9. | 1 | 福井新聞 | 松平文庫テーマ展 35「幕末福井藩の大奥女中たち」 |
| | | 25 | 読売新聞 | 松平文庫テーマ展 35「幕末福井藩の大奥女中たち」 |
| | 11. | 3 | 福井新聞 | 講演会「若狭武田氏の興亡一三〇年」 |
| | | 7 | 福井新聞 | 「資料で残す昔の刀剣」(三好主事寄稿) |
| | | 30 | 福井新聞 | 松平文庫テーマ展 36「秀康刀剣ものがたり」 |
| | 12. | 4 | 福井新聞 | 「ライブラリー・オブ・ザ・イヤー 県立図書館 県文書館 県ふるさと文学館 3館協働で優秀賞輝く」 |
| 4. | 1. | 14 | 日刊県民福井 | 松平文庫テーマ展 37「Twitterの鉛筆画でよむ松平春嶽のお正月」 |
| | | 24 | 読売新聞 | 松平文庫テーマ展 37「Twitterの鉛筆画でよむ松平春嶽のお正月」 |
| | | 27 | 毎日新聞 | 松平文庫テーマ展 37「Twitterの鉛筆画でよむ松平春嶽のお正月」 |
| | | 31 | 毎日新聞 | 「デジタルアーカイブ福井 館連携し、広く資料公開」 |
| | 2. | 6 | 福井新聞 | 「賞状100年後は資料に」(田川企画主査寄稿) |

(2) テレビ・ラジオの放送記録 1 件

- | | | | | |
|----|----|---|-------|---|
| 3. | 5. | 1 | 福井テレビ | 番組「なんだー?ワンダー!」の「味真野に伝わる言い伝えを調査編」で資料解説(三好主事) |
|----|----|---|-------|---|

Ⅲ 関係法令

1 公文書館法

(昭和 62 年法律第 115 号)

(平成 11 年法律第 161 号 一部改正)

(目的)

第 1 条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第 2 条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録（現用のものを除く。）をいう。

(責務)

第 3 条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第 4 条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等（国が保管していた歴史資料として重要な公文書その他の記録を含む。次項において同じ。）を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第 5 条 公文書館は、国立公文書館法（平成 11 年法律第 79 号）の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第 6 条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。

(技術上の指導等)

第 7 条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して 6 月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

- 2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

- 3 総理府設置法（昭和24年法律第127号）の一部を次のように改正する。
第4条第7号の次に次の一号を加える。
7の2 公文書館法（昭和62年法律第115号）の施行に関すること。

附則（平成11年12月22日法律第161号）抄

(施行期日)

- 第1条 この法律は、平成13年1月6日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

2 福井県文書館の設置および管理に関する条例

(平成 14 年福井県条例第 5 号)

(設置)

第 1 条 県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、および保存し、ならびに県民の利用に供するとともに、これに関連する調査、研究等を行い、もって学術の振興および文化の向上に寄与するため、福井県文書館（以下「文書館」という。）を設置する。

(位置)

第 2 条 文書館は、福井市に置く。

(業務)

第 3 条 文書館は、次に掲げる業務を行う。

- 一 文書等の収集、整理および保存
- 二 文書等の閲覧の実施
- 三 文書等に関する調査および研究
- 四 文書等に関する知識の普及および啓発
- 五 前各号に掲げるもののほか、文書館の設置の目的にふさわしい業務

(職員)

第 4 条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

(使用の承認)

第 5 条 別表第一に掲げる施設または設備（以下「施設等」という。）を使用しようとする者は、知事の承認を受けなければならない。

(使用料)

第 6 条 別表第一に掲げる施設等を使用する者は、同表に掲げる額の使用料を納付しなければならない。

(手数料)

第 7 条 文書館が閲覧に供する文書等の写しの交付を依頼しようとする者は、別表第二の上欄に掲げる区分に応じ、それぞれ同表の下欄に掲げる額の手数料を納付しなければならない。

(使用料等の不還付)

第 8 条 既に納付した使用料または手数料は、還付しない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(使用料等の免除)

第 9 条 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料または手数料の全部または一部を免除することができる。

(入館の拒否)

第10条 知事は、文書館に入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否することができる。

- 一 施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させる行為をするおそれがあるとき。
- 二 他人に危害を加え、または迷惑となる行為をするおそれがあるとき。
- 三 前二号に掲げるもののほか、文書館の管理上支障があると認められるとき。

(行為の制限)

第11条 文書館において文書等の撮影、物品等の販売、寄附金の募集その他これらに類する行為をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。当該許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。

(禁止行為)

第12条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。

- 一 施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させること。
- 二 秩序または風俗を乱す行為をすること。
- 三 別表第一に掲げる施設等を使用する者が、第5条の承認を受けた目的以外の目的のために当該施設を利用すること。

(監督処分)

第13条 知事は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、第5条の承認もしくは第11条の許可(当該許可に係る事項の変更の許可を含む。以下この条において同じ。)の取消し、効力の停止もしくは条件の変更をし、または行為の中止、施設等の原状回復その他必要な措置を命ずることができる。

- 一 この条例の規定に違反している者
- 二 第5条の承認または第11条の許可に付した条件に違反している者
- 三 偽りその他不正な手段により第5条の承認または第11条の許可を受けた者

(規則への委任)

第14条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して1年を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

別表第一（第6条関係）

一 施設

区 分	金 額		
	9時から12時まで	12時から17時まで	9時から17時まで
研修室	2,570円	4,220円	6,790円

二 設備

区 分	単 位	算 定 基 礎	金 額
マイクホン	1本	1回5時間以内	120円
		1時間増すごとに	24円
ワイヤレスマイクホン	1本	1回5時間以内	230円
		1時間増すごとに	46円

備考 使用時間に1時間未満の端数があるときは、1時間として計算する。

別表第二（第7条関係）

区 分	金 額
複写機（カラー複写機を除く。）により作成した写しの交付	1枚につき 10円
カラー複写機により作成した写しの交付	1枚につき 80円
マイクロリーダープリンターにより作成した写しの交付	1枚につき 10円

備考 複写機により作成した文書、図面等の写しの枚数は、用紙の両面に複写したときは、片面を1枚として額を算定する。

3 福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則

(平成 15 年福井県規則第 3 号)

(平成 15 年福井県規則第 82 号 一部改正)

(平成 18 年福井県規則第 9 号 一部改正)

(平成 21 年福井県規則第 5 号 一部改正)

(平成 24 年福井県規則第 30 号 一部改正)

(趣旨)

第 1 条 この規則は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成 14 年福井県条例第 5 号。以下「条例」という。）第 14 条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第 2 条 福井県文書館（以下「文書館」という。）の開館時間は、午前 9 時から午後 5 時までとする。

2 文書館長は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を変更することができる。

(休館日)

第 3 条 文書館の休館日は、次に掲げる日とする。

- 一 月曜日（国民の祝日に関する法律(昭和 23 年法律第 178 号)第 3 条に規定する休日（以下「休日」という。）に該当する場合を除く。）
- 二 休日の翌日（土曜日、日曜日、休日または第 5 号に掲げる日に該当する場合を除く。）
- 三 12 月 28 日から翌年の 1 月 4 日までの日（前 2 号に掲げる日を除く。）
- 四 文書等点検期間として 1 年につき 10 日以内で文書館長が指定する日
- 五 清掃整理日として毎月（12 月を除く。）の第 4 木曜日（休日に該当する場合にあっては、その翌日）

2 文書館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日を変更することができる。

(文書等の利用)

第 4 条 条例第 1 条に規定する文書等（以下「文書等」という。）は、一般の利用に供するものとする。ただし、知事は、次に掲げる文書等について、その全部または一部を一般の利用に供しないものとすることができる。

- 一 整理、補修または目録の作成が終了していない文書等
- 二 劣化等保存上の理由から利用に供することが不適当な文書等
- 三 寄贈または寄託を受けた文書等で、その利用に関して寄贈者または寄託者が一定の期間利用に供しない旨の条件を付しているもの
- 四 個人に関する情報（事業を営む個人の当該事業に関する情報を除く。）が記録されている文書等で、特定の個人が識別され、もしくは識別され得るものまたは特定の個人を識別することはできないが、利用に供することにより、なお個人の権利利益

を害するおそれがあるもの

- 五 法人その他の団体（国および地方公共団体を除く。以下この号において「法人等」という。）に関する情報または事業を営む個人の当該事業に関する情報が記録されている文書等で、利用に供することにより、当該法人等または当該個人の正当な利益を害するおそれがあるもの
- 六 利用に供することにより、公共の安全と秩序の維持に著しい支障を及ぼすと認められる文書等
- 七 利用に供することにより、国または地方公共団体の運営に著しい支障を及ぼすと認められる文書等

（施設等の使用の承認）

第5条 条例第5条の規定により文書館の施設または設備（以下「施設等」という。）の使用の承認を受けようとする者（次項において「申請者」という。）は、福井県文書館使用承認申請書（様式第1号）を知事に提出しなければならない。

- 2 知事は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、福井県文書館使用承認書（様式第2号）を交付するものとする

（使用者の遵守事項）

第6条 施設等の使用の承認を受けた者（以下「使用者」という。）は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 一 使用の承認に係る使用の目的以外に施設等を使用しないこと。
- 二 使用の承認を受けた施設等を転貸し、または当該使用の承認に基づく権利を譲渡しないこと。
- 三 前2号に掲げるもののほか、文書館の管理上支障がある行為をしないこと。

- 2 使用者は、施設等の使用を終了したときは、速やかに、当該施設等を原状に復さなければならない。

（使用料等の還付）

第7条 条例第8条ただし書の規定により使用料または手数料（以下「使用料等」という。）を還付することができる場合は、次に掲げる場合とする。

- 一 災害その他不可抗力により施設等の使用ができなくなったとき。
- 二 前号に掲げる場合のほか、知事がやむを得ない理由があると認めるとき。

- 2 使用料等の還付を受けようとする者は、福井県文書館使用料等還付申請書（様式第3号）を知事に提出しなければならない。

（使用料等の免除）

第8条 条例第9条の規定により使用料等を免除することができる場合およびその場合において免除することができる額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

- 一 県が条例第1条に規定する文書館の設置の目的（以下「設置目的」という。）に添った事業を主催する場合 使用料に相当する額

- 二 県が設置目的に添った事業を共催する場合 使用料の2分の1に相当する額
- 三 国、市町または歴史に関する研究を主たる目的とする団体であつて知事が認めるものが設置目的に添って使用する場合 使用料の2分の1に相当する額
- 四 その他知事が特に必要があると認める場合 知事が必要と認める額

2 使用料等の免除を受けようとする者は、福井県文書館使用料等免除申請書(様式第4号)を知事に提出しなければならない。

(制限行為の許可の申請)

第9条 条例第11条の許可を受けようとする者は、福井県文書館内制限行為許可(許可事項変更許可)申請書(様式第5号)を知事に提出しなければならない。

(施設等または文書等の損傷または滅失等の届出)

第10条 使用者は、文書館の施設等または文書等を損傷し、汚損し、または滅失させたときは、遅滞なく、その旨を知事に届け出て、その指示に従わなければならない。

(その他)

第11条 この規則に定めるもののほか、文書館の管理および運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、平成15年2月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年1月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成18年3月3日から施行する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

4 福井県文書館における文書等の収集および保存に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成14年福井県条例第5号）および福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則（平成15年福井県規則第3号）の規定に基づき、福井県文書館（以下「文書館」という。）における県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）の収集および保存に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 文書規程等 県の機関（知事、議会、教育委員会、選挙管理委員会、人事委員会、監査委員、労働委員会、収用委員会、海区漁業調整委員会、内水面漁場管理委員会、地方公営企業の管理者および警察本部長をいう。以下同じ。）が当該機関の文書を管理するために定める規程等をいう。
- (2) 公文書 職員が職務上作成し、または取得した文書、図画および電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、県の機関から文書館に移管されたものをいう。
- (3) 古文書その他の記録 文書等のうち公文書以外の記録をいう。

(公文書の指定および移管)

第3条 文書館長（以下「館長」という。）は、公文書の移管を受けるに当たり、あらかじめ、文書規程等に定める保存文書または管理確認電磁的記録等（以下「保存文書等」という。）であって保存年限が到来するもののうち歴史的価値を考慮して指定し、その結果を情報公開・法制課長、出先機関の長その他当該保存文書等の移管決定の権限を有する者（以下、本条において「移管決定権者」という。）に通知するものとする。

2 館長は、移管決定権者から提供された有用な情報および別表第1に定める公文書選別収集基準により、公文書を選別し、指定するものとする。

(古文書その他の記録の選別および収集)

第4条 館長は、別表第2に定める古文書その他の記録選別収集基準により、古文書その他の記録を選別し、および収集するものとする。

2 館長は、古文書その他の記録を収集するに当たっては、原則として、マイクロフィルム撮影等の方法による複製資料を収集するものとする。

3 前項の規定にかかわらず、散逸または消滅のおそれがあるものは、寄贈、寄託その他の方法により原本を収集することができる。

(文書等の保存、整理等)

第5条 館長は、収集した文書等について、次に掲げる事項に留意し、書庫で適切に保存す

るものとする。

(1) 館長が特に必要と認める場合を除き、文書館の職員以外の者を書庫に立ち入らせないこと。

(2) 常に書庫内の通気および防湿に注意し、文書等の損傷の防止に努めること。

(3) 書庫内において、喫煙、火気の使用その他文書等に有害な行為をさせないこと。

2 館長は、収集した文書等について、文書等の管理および利用の便宜を図るための目録を作成するものとする。

3 館長は、収集した文書等のうち紙質等の劣化、利用頻度の高さその他の理由により原本を利用させることが適当でないものについては、マイクロフィルム撮影等により複製資料を作成するものとする。

4 館長は、収集した文書等に個人情報が含まれているときは、福井県個人情報保護条例(平成14年福井県条例第6号)の趣旨を尊重し、当該個人情報が適正に保護されるようその取り扱いに注意するものとする。

(不要文書の廃棄)

第6条 館長は、収集した文書等のうち、保存する必要がないと判断したものについて、館長が命ずる職員を立ち会わせて焼却、溶解、裁断その他確実に廃棄することができると思われる方法により廃棄するものとする。

(委任)

第7条 この要綱に定めるもののほか、文書等の収集および保存に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年2月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年4月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

別表第1（第3条関係）

公文書選別収集基準

収集する公文書は、次に掲げる保存文書等のうち歴史的資料として価値が生ずると認められるものとする。

- 1 条例、規則、訓令、通達その他の例規に関する文書
- 2 県議会の審議経過および結果に関する文書
- 3 県政の総合的な計画および施策ならびに重要な事業の計画および実施に関する文書
- 4 許可、認可、免許、承認等の行政処分に関する文書
- 5 委員会、審議会その他重要な会議の審議経過および結果に関する文書
- 6 請願、陳情、要望等に関する文書
- 7 訴訟、審査請求、異議申立てその他の争訟に関する文書
- 8 組織、人事、表彰等に関する文書
- 9 予算、補助金、県有財産、契約その他の財務に関する文書
- 10 市町村の行財政ならびに廃置分合および行政区画に関する文書
- 11 選挙に関する文書
- 12 統計、調査、研究等に関する文書のうち重要な事項に係るもの
- 13 主要な儀式、行事、事件、災害等に関する文書
- 14 史跡、文化財その他の文化的遺産に関する文書
- 15 その他館長が歴史的資料として重要と認める文書

別表第2（第4条関係）

古文書その他の記録選別収集基準

第1 収集する古文書は、次に掲げる文書のうち県の歴史を解明する上で重要なものとする。

- 1 古代および中世の文書
- 2 近世に関する武家および寺社に関する文書
- 3 近世に関する村および町ならびに家に関する文書で次に掲げるもの
 - (1) 土地、貢租、水利、普請、交通等に関するもの
 - (2) 産業、教育、文化、信仰等に関するもの
- 4 近代以降の文書で政治、社会、教育、産業等に関するもの

第2 収集する古文書以外の記録（行政刊行物、図書その他の資料をいう。）は、次に掲げる記録のうち県の歴史を解明する上で重要なものとする。

- (1) 国、地方公共団体等が作成した福井県の行政に関するもの
- (2) 福井県域の歴史、地誌、社会、経済、文化等に関するもの
- (3) 統計、資料集等で文書等の内容を理解する上で参考となるもの

5 福井県文書館文書等利用要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福井県文書館の設置および管理に関する条例（平成14年福井県条例第5号。以下「条例」という。）および福井県文書館の設置および管理に関する条例施行規則（平成15年福井県規則第3号。以下「規則」という。）の規定に基づき、福井県文書館（以下「文書館」という。）が保存する県に関する歴史的な資料として重要な公文書、古文書その他の記録（以下「文書等」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 公文書 職員が職務上作成し、または取得した文書、図画および電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）であって、県の機関から文書館に引き渡されたものをいう。
- (2) 古文書その他の記録 文書等のうち公文書以外の記録をいう。

(目録の備付け)

第3条 文書館長（以下「館長」という。）は、文書等を検索するための目録を文書館閲覧室（以下「閲覧室」という。）その他必要な場所に常時備えるものとする。

2 前項の目録は、公文書については簿冊目録、古文書その他の記録については所蔵者情報目録および資料目録とする。

(利用カード)

第4条 文書等を利用しようとする者は、必要事項を記入した利用カード申込書（様式第1号）を館長に提出し利用カード（様式第2号）の交付を受けなければならない。ただし、福井県立図書館が交付する利用カードにより文書館を利用できる。

- 2 利用カードの有効期限は、館長が定める。
- 3 利用カードを紛失した場合または利用カード申込書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに、その旨を館長に届け出なければならない。

(文書等の閲覧の申込み)

第5条 文書等の閲覧の申込みは、必要事項を記入した閲覧・複写申込書（様式第3号）に利用カードを添えて閲覧受付に提出してするものとする。

2 文書等の閲覧は、申込み1回につき10冊以内とする。

(文書等の閲覧)

第6条 文書等の閲覧は、原則として、公文書にあつては原本により、古文書その他の記録にあつては複製資料によりするものとする。

2 公文書のうち劣化等保存上の理由から原本を閲覧に供することが適当でないと館長が認めるものについては、前項の規定にかかわらず、複製資料により閲覧に供することがで

きる。

3 公文書の閲覧の期日は、原則として閲覧・複写申込書の提出があった日から起算して15日以内に定めるものとする。ただし、閲覧しようとする公文書が大量である場合、業務が集中した場合等は、別途閲覧の期日を定めることができる。

4 前項において閲覧期日を定めた場合は、閲覧申込をした者に電話等によりあらかじめ知らせるものとする。

(文書等の閲覧の場所)

第7条 文書等の閲覧は、閲覧室内において行わなければならない。

2 閲覧室内においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

(1) 閲覧または筆記に要するもの(パーソナルコンピュータ、タブレットその他の電子計算機を含む。)以外の携帯品は、原則として、持ちこまないこと。

(2) 文書等を損傷、汚損または破損することのないよう丁寧に扱うこと。

(3) 閲覧室内の他人の迷惑になる行為または安全を害する行為をしないこと。

(4) 喫煙および飲食をしないこと。

(5) その他文書館長が必要と認めること。

(文書等の返納)

第8条 文書等の閲覧を終えた者は、速やかに、閲覧受付に文書等を返納し、職員の確認を受けなければならない。

(文書等の貸出し)

第9条 文書等の貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が公益上特に必要と認めたときは、この限りでない。

(文書等の写しの依頼)

第10条 文書等の写しの依頼は、必要事項を記入した閲覧・複写申込書を閲覧受付に提出してするものとする。

2 文書等の写しに係る手数料は、閲覧受付において納付するものとする。

(文書等の掲載、放映等)

第11条 文書等(文書館がオープンデータとして公開するデジタル画像等を除く。以下、この条について同じ。)の全部または一部の出版物、番組等への掲載、放映等を行おうとする者は、文書等掲載・放映等申込書(様式第4号)を館長に提出するものとする。ただし、文書館所蔵以外の文書等について掲載、放映等を行うときは、所蔵者から了解を得て、その承諾書を併せて提出するものとする。

2 館長は、前項の承認をしたときは、申請者に対して、文書等掲載・放映等承認書(様式第5号)を交付するものとする。

(利用相談)

第12条 文書館は、利用者に対して次に掲げる相談を行う。

(1) 文書等の検索に関する相談

(2) 文書等の内容に関する相談

2 前項の規定にかかわらず、文書館は、次に掲げる場合には相談を行わないことができる。

(1) 文書等の鑑定、文書等の解読または翻訳、法律相談、学習課題の回答その他文書館の業務として対応することが適当でない認められる場合

(2) 回答に著しく費用または時間を要することが明らかである場合その他文書館の業務の遂行に著しい支障を及ぼすおそれがある場合

(展示)

第13条 文書館は、閲覧室内の展示コーナーその他適切な展示設備において文書等の展示を行うものとする。

(委任)

第14条 この要綱に定めるもののほか、文書等の利用に関し必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 15 年 2 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 16 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 17 年 12 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 19 年 10 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 26 年 2 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 3 年 2 月 1 日から施行する。

利用案内

1 開館時間

午前 9 時から午後 5 時まで

2 休館日

- ・月曜日（祝日を除く）
- ・国民の祝日の翌日（土、日、祝日を除く）
- ・年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）
- ・文書等点検期間（年間 10 日以内）
- ・清掃整理日（12 月以外の第 4 木曜日、祝日の場合は翌日）

3 交通の案内（フレンドリーバス）

運行日 休館日を除く毎日

のりば 福井駅東口のりば（生活学習館先回りとこども歴史文化館先回りの 2 ルートがあります。）

経路 <生活学習館先回り>

福井駅東口～木田公民館口～木田町～羽水高校前～生活学習館～県立図書館（県文書館）～福井市美術館～こども歴史文化館～高志中・高前～旭公民館前～福井駅東口

（木田公民館口～羽水高校前間は乗車のみ、高志中・高前～旭公民館前間は降車のみです。）

<こども歴史文化館先回り>

福井駅東口～旭公民館前～高志中・高前～こども歴史文化館～福井市美術館～県立図書館（県文書館）～生活学習館～羽水高校前～木田町～木田公民館口～福井駅東口

（旭公民館前～高志中・高前間は乗車のみ、羽水高校～木田公民館口間は降車のみです。）

運行時間 <生活学習館先回り>福井駅東口のりば 毎時 30 分発（1 時間間隔）

平日 8:30～18:30

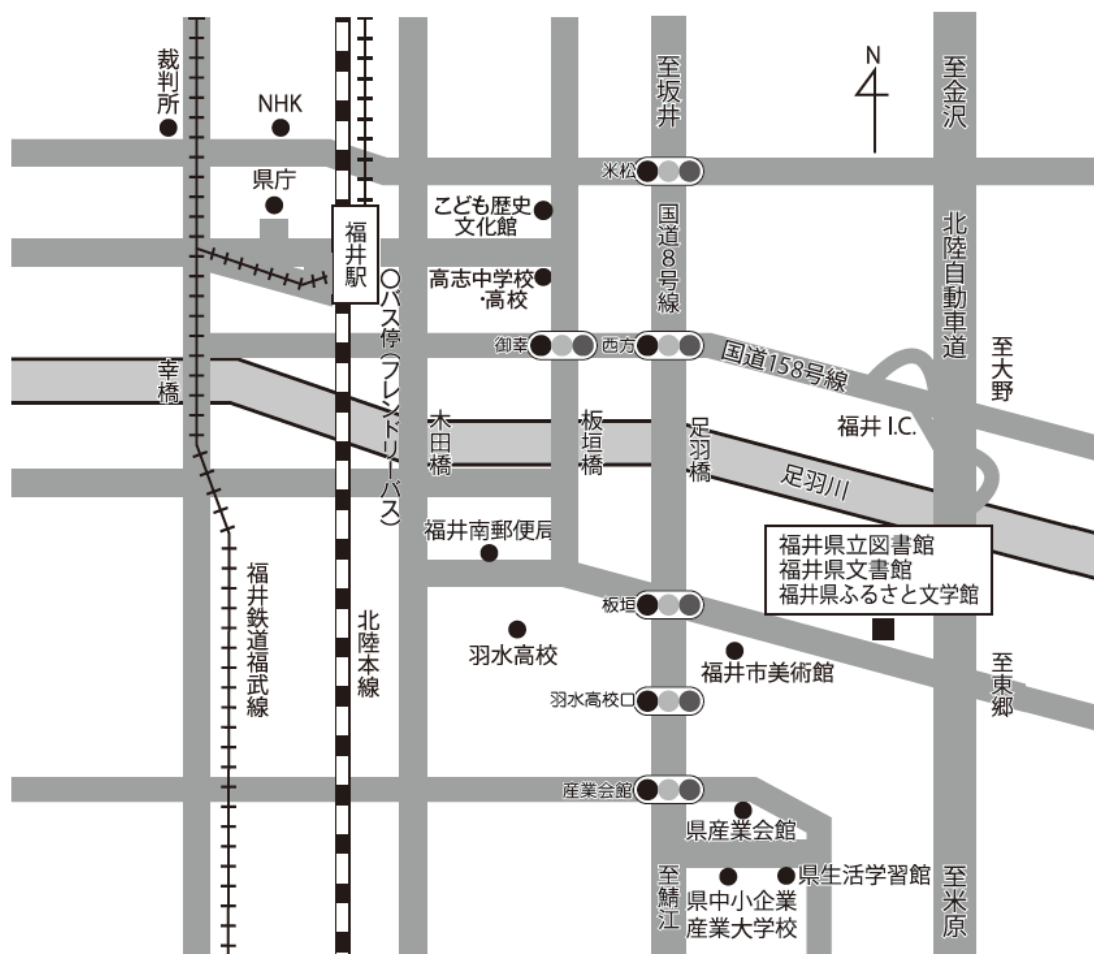
土日祝 8:30～17:30

<こども歴史文化館先回り>福井駅東口のりば 毎時 00 分発（1 時間間隔）

平日 9:00～18:00

土日祝 9:00～17:00

料金 無料



福井県文書館年報 第19号
令和3年度事業実績

令和4年7月31日発行
編集・発行 福井県文書館
〒918-8113
福井県福井市下馬町 51-11
TEL 0776-33-8890
FAX 0776-33-8891

URL <https://www.library-archives.pref.fukui.lg.jp>
E-mail bunshokan@pref.fukui.lg.jp

